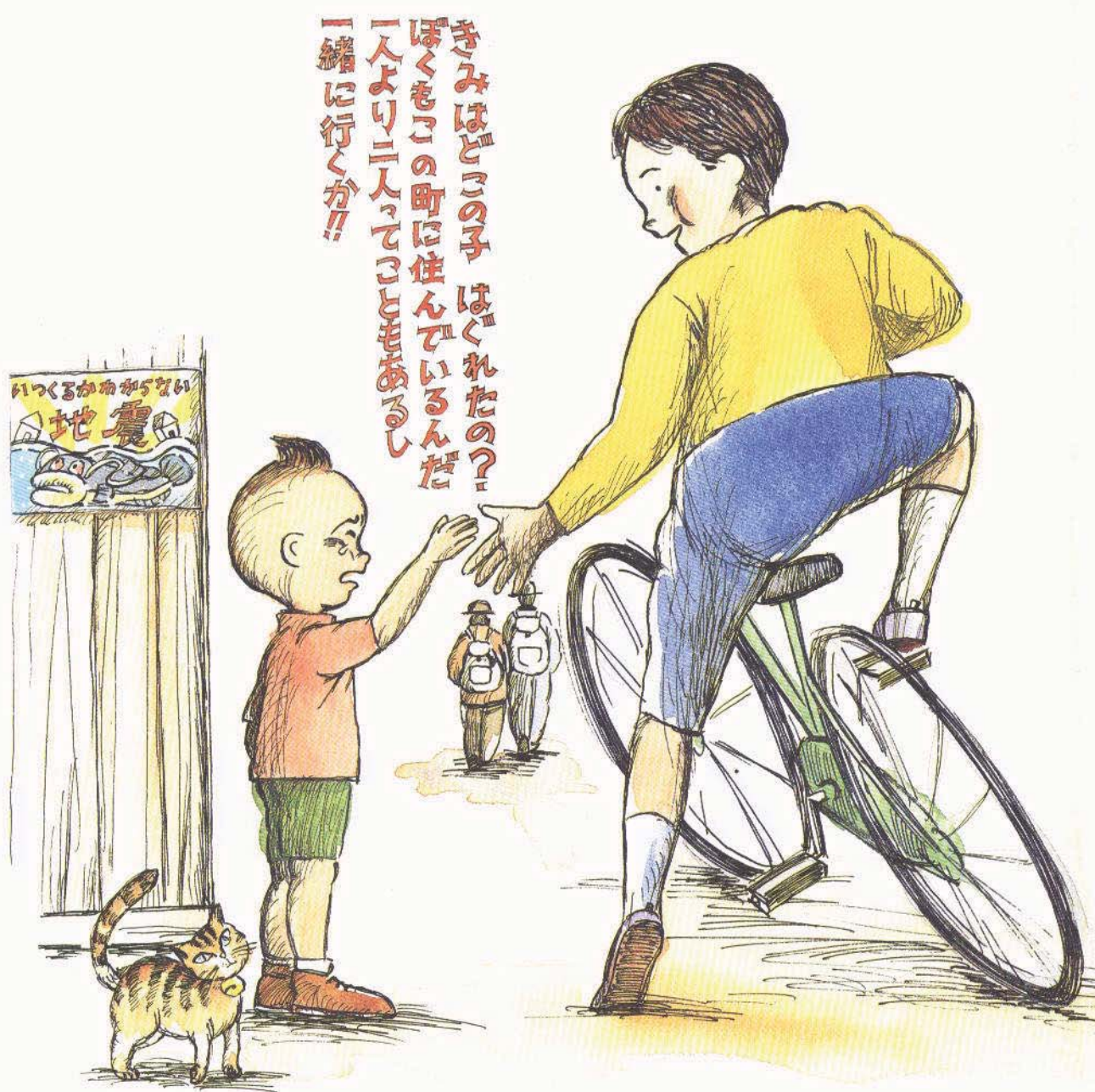


自主防災

東海地震に備えるためのコミュニケーション紙



はじめに

「自主防災」新聞は、昭和63年6月に発足した静岡県自主防災組織活動推進委員会における主要な事業の一つとして、同年9月に第1号を創刊して以来、毎年度4回発行し、本年3月に第24号を発行するに至りました。

この間、単色刷りからカラー刷りに変更し、発行部数についても、自主防災組織など各界から強い希望があり、ほぼ全戸に配布できるよう増部いたしました。

推進委員会では、単に自主防災組織に対して情報を提供する機関紙的な紙面にとどまらず、広く県民の皆様へ地震の基礎的知識を習得するための記事や防災の基本ともいえる家庭内対策を呼び掛け、「自らの生命・財産や地域を自らが守る」ための具体的な方策等を掲載するように努め、「東海地震に備えるためのコミュニケーション紙」としての色彩を強めていくような、紙面づくりに腐心されております。

昭和51年に東海地震説が発表されて17年経過しましたが、県民意識調査によれば、県民一人ひとりの家庭内対策は、まだまだ十分とはいえない状況にあります。今回、「自主防災」新聞の第13号から第24号までの縮刷版を作成しましたので、日ごろの防災対策や自主防災活動の参考にされ、東海地震に対する備えが図られますよう御活用いただきたいと思います。

平成6年3月

静岡県総務部地震対策課長 落合克忠

自主防災

第 13 号

平成3年(1991)7月1日

編集・発行 静岡県自主防災組織活動推進委員会

発行所 〒420 静岡市追手町9-6

静岡県地震対策課内推進委員会事務局

☎054-221-2019

安心を隣りと分けあう自主防災

できることなら
地震のない星へ行ってしまうたい。
★ だけど「ぼくは地球人。
揺れる大地で「ふんば」るぞ。」



静岡県を中心に大きな被害をもたらす東海地震が、明日起きてもおかしくない、と言われてから十五年が経ちました。

この間、県内には五千七の自主防災組織がつくられてきました。しかし気掛かりなのは、県民一人ひとりの防災意識の風化と、組織活動の形式化です。

★

もともと防災とは、自分で自分の身を守ることは始まり、家族が力を合わせ、隣り近所の人々と命を守り合って、その連携の輪を広げていくことです。

天災といわれる災害の発生は防止できません。しかし、それによる被害は人間の知恵と努力で、いくらでも小さくすることができます。そして、それは一人よりみんなの方が、はるかに強力です。

地震はもとより、豪雨でも火山の噴火でも、危いという警報が出された時に何の準備も心構えもなければ、被害は大きくなるばかりです。

★

県自主防災組織活動推進委員会では、県民のみなさんの防災意識を高めるために、「もう一度、防災を見直そう」を今年のテーマにしました。幸い今年の総合防災訓練の九月一日と、地域防災訓練の十二月一日はどちらも日曜日です。中高生のみならず地域の一員となつて存分な体験を積んでください。

日本は地震国だ」という、当たり前前に思っている事実をもう一度肝に銘じて、日々の生活を見つめ直してください。

地 ■ 域 ■ 防 ■ 災

N ■ E ■ W ■ S

私たちは自主防災推進委員です

「新しい推進委員です。よろしくお願ひします」

●岩崎秀美（沼津市防災指導員
会会長）



昭和五十六年四月沼津市防災指導員、平成二年四月防災指導員会会長に就任。沼津市の地区リーダー育成など、幅広く活動している。

●渡辺芳夫（富士市鈴木五丁目
自主防災会会長）



平成元年四月鈴木五丁目自主防災会会長に就任。前職における豊

富な防災活動経験を活かし、自主防災活動に専念している。

●守屋貴徳郎（掛川市本郷西
自主防災会会長）



本郷西防災会発足当時から防災活動に積極的に参加し、元年度、防災会会長に就任。工夫されたユ

「本年度も引き続き、推進委員としてがんばります」

●徳田権作（委員長）

清水市船越東町自主防災会会長

●中嶋清治（副委員長）

新居町元自主防災会連合会会長

●永野純子

静岡赤十字病院医療社会事業部
保健婦・赤十字救急法指導員

生活の中に根づいています 防災訓練

景勝地日本平のふもとにある私たちの町は戸数二百（人口七百）人の、平凡な住宅地帯です。

町全体が海拔十五mの高台なので津波の心配はないのですが、住民の避難訓練は何回もやっています。それは、家族全員が家にいる時に地震が起こるとは限らないからです。

津波の危険率が高い海岸や道路のような地下街にいる時の地震を考えると、わが身の安全をはかる避難訓練は欠かすことの

できないもの一つです。

訓練ではひと声百人・ふた声二百人と多くの人が集まり全世界がいつも参加しています。無

気味な静けさを続けている東海地震の空白域に、ある日突然異常が現れるようになるのは向こう三軒両隣りですから、隣組ごとの訓練はこれからも続けていきます。

また、町内運動会でも防災を忘れないプログラムが盛り込ま

ニクな活動を取り入れ、成果をあげている。

●鈴木延夫（天竜市松間自主防
災会会長）



昭和六十三年四月、松間自主防災会会長に就任。これまでの行政経験をもとに、地域のリーダーとして活発な組織づくりに取り組んでいる。

●木村文一

下田市大和区自主防災会会長

●北川正枝（副編集長）

島田市宮川町自主防災会元婦人
防災委員

●大高瑞芳（編集長）

伊東市宇佐美地区自主防災連合
会会長



では、テント張りの早さと正確さを競い、三角布で手当したケガ人を担架で運ぶ競走などの種

私は、今まで大きな地震にあつたことがない。だから、あの地震車の揺れが、ほんとうはどれほど恐ろしいものかを想像するのは、私にとって困難なこと

不二聖心女子学院・中学校
池田 泰子

しかも「これから地震がくる」などという心構えがあるはずがない。

まわりの人が冷静さを失っていく中で、どれだけ自分が冷静さを失わずに行動することができようか。このような悪条件の中で、どうやって冷静でいられるのだろうか。

地震は、自然の威力である。だから、人の力ではどうすることもできなく、また、それゆえに恐ろしいものである。し

か、日頃の生活から避難訓練などをしっかりしていれば、たとえ地震がきたとしても、少しは冷静に行動できるだろう。だから、そのような訓練の一回一回を大切にしようと思う。

もうすぐ東海大地震がやってくるというわけだ。いつ私達を襲ってくるかはわからないし、またどこにどこにいつに襲われるかわからない。しかし、どんなところにいようと、できる限り冷静にいられるように、しっかりとした心構えをしていようと思う。

外国人向けパンフ



東海地震対策についての外国人向けパンフレット、「東海地震に備えて」がつくられました。日本語、英語、ハン

このパンフレットは、おもに市町村を通じて配付されます。外国人の方々が住む地域の自主

「踊るあいまも心にタスキ、大地ゆればハッピーを脱いで、隣り近所の助けあい」一二年がかりでできた音頭は踊りの輪を広げ、夏の夜を盛りあげています。

日は毎年好評です。昭和五十七年、町内で防災の歌を作ろうという話が出てみんなで手がけたのが「防災音頭」でした。作詞作曲と踊りの振り付けは町内の人たちが受け持ち、歌と伴奏とテープに吹き込

この町に自主防災会が作られて十五年、今日も見えない地震を相手に根気のある活動を続ける手作り音頭です。

募 集

防災標語をお寄せください。県では、県民の方から防災標語（「訓練標語部門」「一般標語部門」）を募集しています。応募作品の中から優秀なものは、本年度の防災訓練や地震防災キャンペーンを通じて、標語として活用されます。地域の防災訓練や家庭内の日頃の対策に県民のみならず、心をひとつにして取り組んでいけるような標語をぜひお寄せください。

■応募方法 ハガキに「訓練標語部門」「一般標語部門」いずれかを明記して、両方でも可、自作・未発表の標語一点と住所・氏名・年齢・職業（学校名・学年）・電話番号を記載

■応募先 〒442-0静岡市追手町九廿六 県地震対策課

■締切日 平成三年七月三十一日（水曜日）

■表彰 「訓練部門」優秀作二点、佳作二点、「一般部門」優秀作一点、佳作二点。佳作以上には粗品が贈られます。





ナマズ博士の地震講座

地震はなぜ起こる？

前号で紹介したように、巨大地震はプレート同士の境界付近で起こります。

プレート同士はぶつかり合ったり、すれ違ったりしていますが、その動きはなめらかでなく、部分的にひずみが貯えられます。このひずみが限界に達し、掛け金がはずれた時、地震の発生となります。また、一つのプレートの内部でも、プレートが破壊して地震となる場合もあります。



東海地震は、フィリピン海プレートにより引きずり込まれたユーラシアプレートが限界に達し、はね返った時発生すると考えられています。

地球を考える

この岩盤は
いったい何
だろう？

伊豆半島の南端にある石廊崎灯台は、一九七四年に発生した伊豆半島沖地震(M六・九)によって、半壊するような被害を受けました。

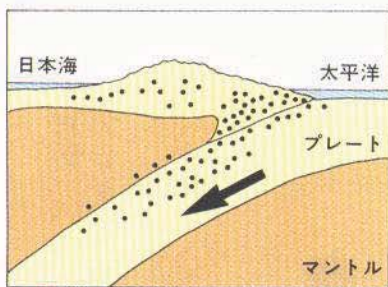
この地震は、伊豆半島南端にある石廊崎断層(活断層)が動いたものです。石廊崎の集落のある細長い谷間を貫いて、その北西の中木、入間を経て西端は妻良付近に達し、死者三十八人



という大きな被害を出しました。

写真は、石廊崎の集落に出現した岩盤の食い違いで、断層面をはさんで相手側が約三十センチ方向へズれている石横スレ断層です。

自然を観る



日本列島下の震源分布

地震のおこる深さは、数キロメートルの浅いものから七、八キロメートルの深いものまであります。

一般的に日本列島では、太平洋側に浅い地震が、日本海側に深い地震が分布しています。

図は、東北地方中央部を東西に切った時の、断面の震源分布図です。太平洋側から日本海溝の部分で斜めにもぐり込み、西に向かつて移動する太平洋プレートが、日本列島がのる北米プレートと接触する部分、そこで地震が発生しています。これらの地震は海溝型とよばれ、東海地震もこのタイプに属します。

図表を読む

白鳥山の大崩壊！

一八五四年(安政元年)十一月四日、M八・四の大地震が東海地方を襲いました。「安政東海地震」です。この地震により県内は甚大な被害を受けました。

富士郡芝川町橋上では、富士川右岸の白鳥山東斜面が大きく崩れ、土石が富士川を越えて対岸の上長町の集落に達したため、川はせき止められて天然ダムとなりました。ダムは地震後しばらくして決壊し、大洪水となって下流の平野部を泥水が襲いました。



これは宝永地震にも犠牲者の供養碑です

永四年)の宝永地震でも、同じ部分が崩壊し、二十二人の犠牲者が出ています。

大地震には、このような山崩れの危険性が伴うことを覚えておきたいものです。

歴史に学ぶ

被害者になるのもイヤだけど加害者になってなりたくない

昨年の十二月に県下一斉で、ブロック塀を持っているお宅に実態を調査してもらいました。

その結果、ひびが入っていたり傾いていたり、また控え壁がなかったりなど、なんらかの不備な要素を持っているブロック塀が四割もあると推定されました。せめて道路に面したブロック塀だけでも、改善したいものです。

しかし、作り替えるとなると大変だと思いでしよう。仮に取り壊すことで試算すると、ごく一般的なブロック塀を延長一拵取り壊すのに約八千円かかります。家の間口十拵がブロック塀だとすると約八万円。

これで他人に危害を加えなくて済むと考えれば、安心ですね。

塀を取り払ってしまっただけだと泥棒が入るから嫌だ、目隠しが欲しいと思う方。ブロック塀の撤去や生け垣造りには市町村で補助金を出したり、苗木を交付したりする制度を持っています。ぜひ市町村の防災担当課や緑化窓口にご相談してみてください。



上だけでもとっけてしまいたい

「このブロック塀は地震で倒れますよ！」と看板に掲げたブロック塀などある訳ありません。道を歩いているあなた自身が判断するしかないのです。「そんなこと、とっさに判断しろなんて、分かるわけないでしょ！」その通りです。

立場を変えて、もしあなたのお宅のブロック塀が、地震の時に倒れ、外を歩いている人にケガをさせてしまったとします。「イヤ！すみません、まさか倒

ブラックペイブルース





応急処置

突然、いっしょにいた友人が倒れたりケガをしてしまったらどうしますか。

急病人やケガ人（患者）が出た時の取り扱いにあたっては、次のことに注意しましょう。

救助者は、しっかりした態度や言葉使いで患者を力づけ、安心させることが大切です。傷や血などは、できるだけ患者に見せないようにしましょう。

②安静 患者の容態を悪化させないために、患者を安全で静かな場所に寝かせ、心身両面での安静を考えることが大切です。周囲の者が騒ぎだてるようなことのないようにしましょう。

③連絡・通報 連絡に際しては、「いつ」「どこで」「だれが」「どうした」かを簡単にまとめ、正しく連絡しましょう。



状況行なった救急処置を連絡し、特に救急車を呼ぶ時は、場所をはっきりさせ、目標となるものを教えます。サイレンが聞こえたらわかりやすい場所に出

て合図をし、誘導しましょう。④運搬 救急処置をしたあとの患者の運搬はとても重要で、運搬方法が悪かったために状態を悪化させることがあります。非常に急いで運ばなければならぬ場合はわりあい少なく、むしろ時間をかけても、充分な手当てしてから静かに運ぶ方が結果としてよい場合が多いものです。

⑤協力者を求める 救急処置の全部を一人で行うのは困難です。よい協力者を求めて協力して行いましょう。

⑥記録 患者の氏名、年齢、住所、日時、行った救急処置、状態（呼吸、脈拍、意識、顔色、痛み、嘔吐、出血、体温など）を記録し、正しく報告する資料としましょう。参考／赤十字救急教本

地震防災センター ごあんない

おかげさまで
2周年を迎えました。

地震防災センターのまわりの木々も、初夏の様子を見せはじめました。この四月二十日、防災センターも満二歳。おかげさまで、開館当時から来館者は九万人を超えました。

さて、平成三年度も心新たに、また、新しい模型も仲間入りして、お客様をお迎えしています。では、その一部をご紹介します。一階展示コーナーにハイテク技術マジックビジョンを駆使した、「地震発生のしくみ」という模型ができました。スイッチを押すと可愛いイラストラタ



新しく展示された模型「地震発生のしくみ」

SURVIVAL サバイバル教室

庭の雑草も、いざという時は立派な緑黄野菜

昔、戦さに行くさむらいは、米を炊いて乾燥させ干飯にしました。また、いもがらに味噌をしみ込ませて干し、縄状に編んだものを腰から下げて、戦場で味噌汁にしたといわれています。砂漠の遊牧民は牛肉とチーズ、ヨーロッパ人は固いパンとソーセージ、アングレスのインディアンは...



東海地震が起きると、多くの火災が発生し、大被害となる危険性があるといわれています。

初期消火を徹底すれば大規模な延焼火災も未然に防ぐことができます。消火の備えとコツを身につけ、勇気と適切な行動で初期消火を行ってください。

現代人の私たちにとって、いざという時の保存食はカンパンに缶詰、インスタント食品、とその種類も豊富です。けれども、不足するのは緑の野菜。そこで、ごく身近な庭先



死んだりする事故も起こっています。一般的には五年を目安に点検しておくことがよいと言われています。さらに、高温多湿の所は避け、屋外や厨房では箱に入れるなど保護を心掛けた

消火に際しては、火の根元をねらって掃くように放射すると効果的です。それも数本いっしょに使えばなおさらです。また、寿命もあります。近年、消火器が破損してケガをしたり



東海地震説が発表されてから十五年。最近、県民の防災意識や危機感が薄れているといわれています。そこで、静岡県では本年度、「防災意識高揚の年」というテーマを掲げました。

編集後記

これらも、塩や重曹を入れた湯でゆでて、アク抜きをします。アクが強い場合は、ゆでたあとなどに、よく見れば、たくさんあるものです。



編集長

自主防災

第 14 号

平成3年(1991)9月1日

編集・発行/静岡県自主防災組織活動推進委員会

発行所/〒420 静岡市追手町9-6

静岡県地震対策課内推進委員会事務局

☎054-221-2019

安心を隣りと分けあう自主防災

平成の 島原大変

雲仙岳噴火災害調査日記

自然からの警告は、私たち一人ひとりに 発せられているのですね。

六月三日、一日目の訪問先である長崎県庁災害対策本部で聞き取り調査を始めるよとしていた矢先の午後四時二十分、死者・行方不明四十一人を出した、あの火砕流が発生したのです。とりあえず明日の調査予定地島原へ向かうことにしました。

ラジオで状況を聴くうち、現地では民家や山林が燃え、けが人が出て、避難する住民などで混乱していることなどが伝えられ、合間には「避難勧告地域にいる人はすぐ避難してください」と何度も繰り返されました。島原に近づくにつれ、真・黒く火山灰を被った車が目につくようになり、サイレンを鳴らして救急車が何台も疾走してきました。ラジオが伝えるけが人が一人、五人、十七人と増えていきます。行方不明の人がいる。自衛隊が災害派遣される。時



6月4日に発生した火砕流

間が経つにつれ事態は悪くなるばかりでした。島原市内に入ると車は渋滞に巻き込まれ、宿舎へあと数分に



なつてからは、ほとんど牛歩の歩みになりました。その間も、重傷患者を搬送するためか、何

「電話がかかりにくい状態が続いています。しばらくしてからもう一度おかけ直してください」という返事は、N.T.T.によればこの時、通常の六十倍の電話が殺到していたのだそうです。夜九時過ぎ、やっと宿舎に着き、昔テレビを食い入るよう

六月四日、日の出とともに上空をヘリコプターが飛び交い、市内を自衛隊の車両が往き来しました。街全体が灰で覆われ、日が痛くて仕方がありませんでした。



島原市役所周辺は、報道機関各社のパラボランテナが天を睨み、災害対策本部はマスコミ関係者が廊下にもで溢れ、騒然としていました。市の担当者にとつては、消防関係者が多数犠牲になったこともあって、「消防団員は本当に良く」と話の途中で目頭を押さえました。

仕切りなどはありません。子供たちは元気に飛びまわっています。大人たちはどこかしまり不安げでした。避難所を移ってきた住民の一人が「前の避難所で、やっと更衣場所に仕切りができたと思つたら、またトイレで着替えなければなりません」と話してくれました。



三日の火砕流発生当時、水無川上流域には避難勧告が発令され、住民等の立ち入りは規制さ

れていました。法的強制力をもつ警戒区域に指定されていなかったため、昼間、多数の報道関係者や、自宅にものを取りに帰ったり、農作業に戻ったりする住民がいました。その結果、報道関係者や、その警戒にあたっていた警察官、消防団員のほかに、六人の住民が火砕流の犠牲となったのです。

避難所となった島原市立体育館



日の大惨事が発生してしまいました。避難勧告の意味と火砕流の恐ろしさを、より多くの人々がしっかり認識していれば、あんな惨状は私たちに起こりませんでした。

私たち静岡県民は、東海地震が叫ばれる中、早くからいろいろな防災対策を実施してきました。しかし、いざ災害に遭遇すると、生死を分けるのに、その時の個々の判断が大きくものをいうのです。災害に過信は禁物であり、自然は恐ろしいものだとして認識させられた調査でした。みなさん、自分の住む地域が地震に対して安全かどうか、また家庭の対策は万全かどうか、もう一度確かめてください。あなたの命を守るには、あなた自身の行動なのです。

地 ■ 域 ■ 防 ■ 災 ■ N ■ E ■ W ■ S

まちの和つくるかけ橋

■沼津市■

沼津市では、全市に地区防災委員二百六十八人を配置している。これを六地区に分けて二十七人の防災指導員を市長が委嘱、沼津市消防本部防災地震課と直結して、毎月定例会が開催される。

「地震が来る前にわれわれは、市民のために何ができるか」を合言葉に、激論を交わし合う日もある。私たちの考える防災とは、あくまでも自主防災組織であり、市民一人ひとりが組織の一員であると自覚してもらうことである。

本年度はこの組織強化のために、「ブロック研修会」という資機材取り扱い訓練等を、連合会単位にした。各連合会で、その地域に見合った内容を考え出してもらう。従来なら六回ずつ訓練も、二十七回行うことに

なった。

ブロック単位の広域訓練の欠点は、参加人員の限定をやむなくされるところにある。これが今年の連合会単位による訓練と化したのである。長期にわたる

であろうこの計画に、今、私たちは構想を密に検討をはじめている。私は時として自分に問う、人間の真なる価値は何であるのかと。私は、自分の愛する人々の



住民の意見を聞き、取り入れることが、組織づくりへの第一歩

■掛川市■

防災意識の高揚が叫ばれているが、何よりも、自主防災会のためまぬ努力以外にその道はないと思う。

私たちは地区での訓練と講習を行う中で、住民の関心の高まりを実感している。

ある会議の中で、次のような提案があった。

その一「地震は昼間くるとばかりは限らない。夜間の災

害を想定し、そのための器具等の準備をした方がよい。それにはまず、各組の名前が入った提灯を作り、さらには自主防本部、消火班等の各活動班の提灯も作らうどうか」

これは、貴重な意見であり、さっそく実施した。

その二「隣組が一番の助け合いの基盤であるから、いざという時の第一次避難場所を設定

するよう、組内で協議した方がいいのでは」

その三「物資の運搬等のためりヤカーを準備したい」

そのほか、提案される事項は多く、ほんとうに有難かった。住民から出される貴重な意見に耳を傾け、具体化してこそ、住民の納得する活動ができる。この訓練と講習を積み重ねることにより、防災意識は住民自身によって高められるはずである。

ここに、掛川市立原野合中学校の「清流」という作文集の中から、一部を紹介してみたい。



「夜間防災訓練」

二 C 山崎美名詩

私はいつも、「なぜ防災訓練などやるのだろう。」と考えます。いつもただ何となく訓練に参加してしま

した。でも今、こうして考えると防災訓練とは私たちが生活していく中で大切なことではないかと思いま

す。一言で言いかえるとすれば、自分の命を守る一番基本的なこと、というように感じています。そして、これを勉強する場所がこの防災訓練という場だと思

います。(後略)

この作文の通り、訓練を通じてこそ関心は高まり、その中で住民の意見を集中し、具体化し、実践することが一番重要なことであると思う。

掛川市本郷西自主防災会

番号・学校名・学年を記入のこと

と。

審査・発表 応募作品の中から優秀作五点を決定。優秀作品には粗品を贈ります。

送り先・問い合わせ 静岡県地震対策課・推進委員会事務局 千四二〇静岡市追手町九

一六 〇五四(三三)二〇一九

小学生や中学生のみなさんが描いた地震防災のポスターを募集します。

テーマ 地震防災に関するもの(作品は返却いたしません)

対象 小学生および中学生

応募方法 四ツ切り(約五十四センチ×約三十八センチ)以上の画用紙、裏面に住所・氏名・電話番号・学校名・学年を記入のこと

応募期限 平成三年九月十日

審査 小学生の部・中学生の部それぞれ、最優秀賞一点、優秀賞五点、佳作十一点

送り先・問合せ 静岡県地震防災センター 千四二〇静岡市駒形通五九一 〇五四(二五)一七二〇〇

募集

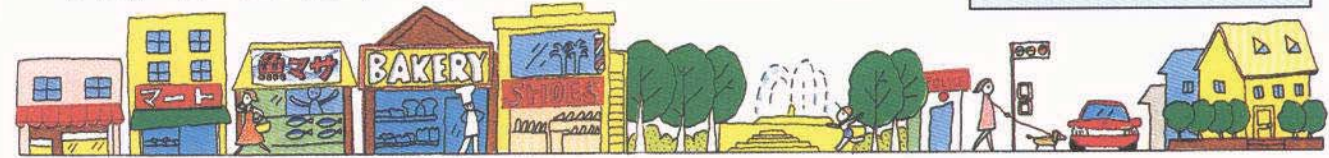
作文

中学・高校生のみなさん、九月一日の日曜日は、総合防災訓練の日です。ぜひ地域の訓練に参加して、意見や体験の記録を寄せてください。自主防災会やご家庭でもすすめてみてください。(原稿は返却いたしません)

応募方法 四〇〇字詰原稿用紙二枚以内、住所・氏名・電話番号

「東海地震の危険性は去ったとお思いですか」
答は「ノー」です。
「総合防災訓練」に参加しましょう

9月1日は日曜日
東海地震は皆さんを待ちうけています。その時期は毎日に近づいており、私たちはこれを選





浜名湖今切口

「今切れ」の秘密
 一四九八年（明応七年）九月二十日、東海地方にマグニチュード八・四の大地震が発生しました。

この地震は東海地震と同じく、フィリピン海プレートがユーラシアプレートの下にもぐり込むところで発生したもので、これにより、紀伊半島から房総半島にかけての海岸に津波が襲来しました。

伊勢大湊（現在の伊勢市）で家屋の流失一千戸、死者五千人、伊勢志摩地方では死者一万八千人、静岡県においても旧志太郡で二万六千人（理科年表による）の犠牲者が出ています。

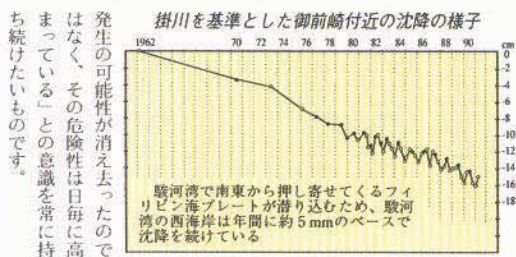
この津波（六一八尺）で、それまで淡水湖だった浜名湖は陸地の一部が切れ、外海に通ずるようになりまし。この部分を「今切れ」と呼んでいます。

● 自然を観る ●

最近の変動状況
 最近の変動状況をお知らせしましょう。

昨年の九号に掲載された地震の変動は、その後もこれまでと同じ傾向を保っており、御前崎は、掛川に対し年間約五割の割合で沈降を続けています。これは東海地震の発生に向けて、さらにエネルギーを蓄積しているためと考えられています。

今年の四月二十五日、県中部地域で有感地震が一年半ぶりに発生し、県内を揺らしました。



● 図表を読む ●



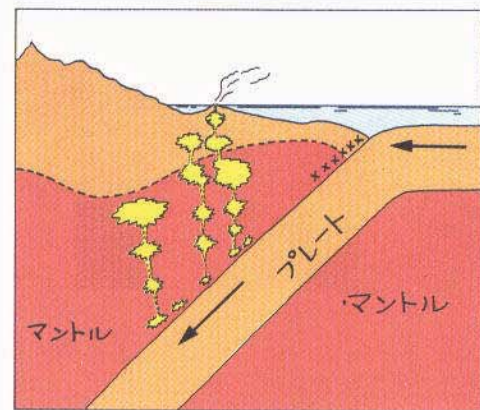
ナマズ博士の地震講座

火山はどうして噴火するのだろうか？
 海溝やトラフなど、プレートがもぐり込む場所で地震が多く発生することは、これまでにも紹介してきました。こうした部分は、火山の分布する場所ともほぼ一致しています。

マグマの発生
 プレートがもぐり込んでいく面では、摩擦による熱の発生や、プレートから浸み出した水によって融点（固体が液体化しはじめる温度）が低下するため、プレート上部のマントルの一部が溶け出し、マグマがつくられると考えられています。

マグマだまりを形成
 こうしてつくられたマグマは、周囲より軽くなるため、少しずつ上昇して、徐々に温度・圧力が下がっていきま。やがてある所でマグマだまりをつくりま。

気体成分がガスに
 さらにマグマの温度・圧力は低下して、これまでマグマの中にとけていた気体成分がマグマの中にガスの泡をつくりま。しだいにガスの量が増えてくるにつれて、今度はマグマだまりの圧力が高まり、また軽くな



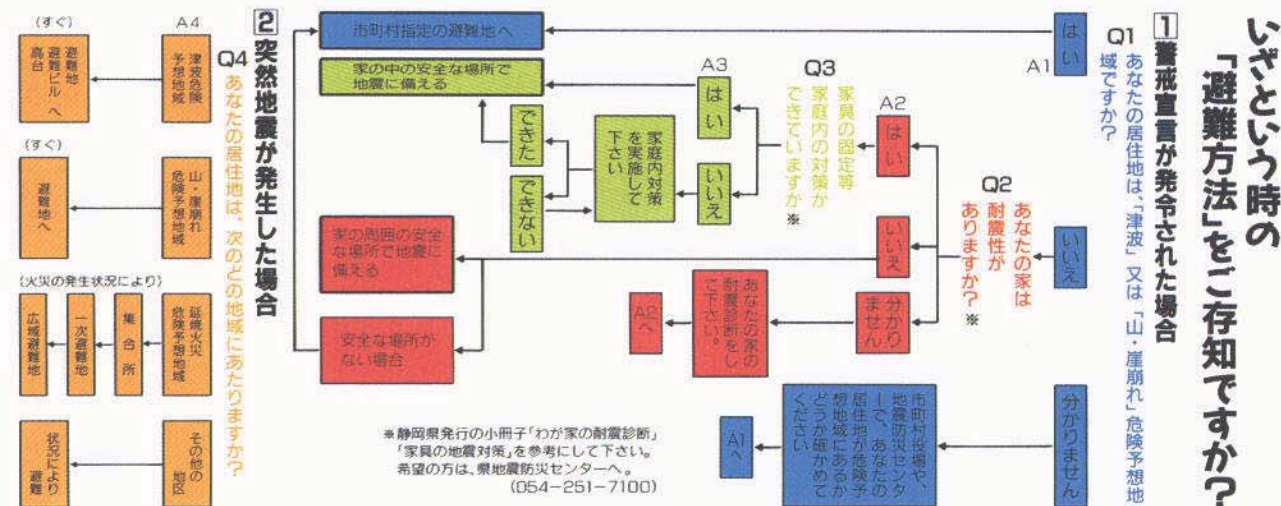
るため、周囲の岩石の割れ目をさらに破壊しながら、マグマが上昇してきます。

地表近くまで上昇した、多量のガスを含んだマグマが、周囲の岩石のかけらを取り込み噴き出す現象が、火山の噴火です。

火山の性質
 マグマの化学組成の違いによりマグマの粘り気が変わります。これは噴火の様式、火山の形態にも関係してきます。

火山は、一度大きな噴火をおこなった後、再び地下でガス圧が高まるまでは、しばらく噴火活動を休止する場合があります。

● 地球を考える ●



自主防災

第 15 号

平成3年(1991)11月1日

編集・発行/静岡県自主防災組織活動推進委員会

発行所/〒420 静岡市追手町9-6

静岡県地震対策課内推進委員会事務局

☎054-221-2019

特集:あなたの家はほんとうに安全ですか?



11

November



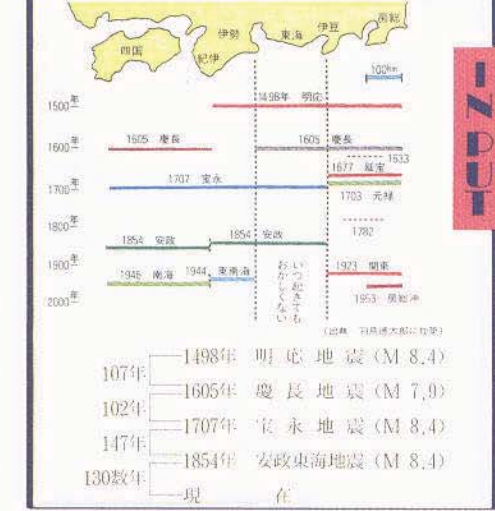
今月は『地震防災強化月間』です。

| Mon. | Tue. | Wed. | Thu. | Fri. | Sat. | Sun. |
|--|-----------------------|------|------|-------------------------------|----------------------------|-------------------------|
| <p>●まず、スケジュール表を作成。家族で役割を決めて段取りよく家庭内の地震対策を進めましょう。終わったら、チェックリストで再点検。</p> | | | | I | 2 | 3 |
| | | | | お母さん、スケジュール表を作成 | お母さんお姉ちゃん、みんなで耐震診断 | |
| 4 | 5 | 6 | 7 | 8 | 9 | 10 |
| | お姉ちゃんとお母さんは、棚の上のものを整理 | | | ホームセンターで固定家具の買い出し | お母さんお姉ちゃん、ボウで冷蔵庫とテレビの固定に挑戦 | お父さんを手伝って、タンスや本棚、ピアノを固定 |
| 11 | 12 | 13 | 14 | 15 | 16 | 17 |
| | | | | お母さんは台所の壁と、ガスコンロ周辺の点検 | みんなで家の消火器の高さ、ガスボンベの安全を確認 | お父さんを手伝って、タンスや本棚、ピアノを固定 |
| | | | | 22 | 23 | 24 |
| | | | | お母さんは台所の壁と、ガスコンロ周辺の点検 | 防災の日、みんなで地震防災センターへ | 非常持出品や備蓄用食料、買い出し |
| | | | | 29 | 30 | 12/I |
| | | | | もう1回チェックリストで家じゅうを点検。見落としはないかな | あしたの訓練に備えて、忘れ物がはないかチェック | さあ、地域防災訓練に参加しよう |

いま、地球上のあちこちで、火山噴火や地震が発生しています。これらのニュースを、よその地域のことだからと、つい傍観してしまっているのでは、ありませんか。ほんとうは、私たちが自身の問題なのに、「まさか私の身に...」頭の中では理解できても、自分が大きな災害に遭遇するかもしれないと思ってしまう。なかなか難しいことです。しかし、その確率をたれもが同じように背負っているのです。

いざ地震が起こったその瞬間、自分や家族を守るのには、自分だけ、みんな自分自身に責任をもつこと、で精一杯だからです。逆に、それは他人に迷惑をかけること

一つの家族の地震対策が、町の、地域の安全をつくり出します



にもつながっています。一人が、一つの家族が安全ならば、町も地域も安全です。

昭和五十一年の「東海地震」から十五年が経ちました。予想震源域における地震活動には特に変化はありません。しかし、いつ地震が起きても不思議ではない状態が依然、続いています。自然の脅威は計り知れませんが、それに直面した人間の行動も予測できません。ただ、とっさに行動には必ず潜在意識が働いているはず。だからこそ日ごろの心構えと練習の積み重ねがものをいいます。

この「地震防災強化月間」中には、県下の各家庭に、家庭内の目録の対策などを点検するためのチェックリスト(Ｂ5判16ページ)が配布されます。このリストを使って、もう一度家族で家じゅうを点検してみましょう。

タンス・本棚等の固定

① 固定場所

固定場所が見える場合

なげしろ
なげしろ無

見えないうちの場合

ハンマーで軽く叩いていくと、芯材の部分が音色とわかる

芯材部分をセンサーで見つける (販売4000~5000円)

② 固定方法

L型金具
平型金具
はり金
突っ張り棒
布ベルト

家具の固定

さて、揺れている間は家じゅうが凶器と化します。そうならないための安全対策とは……

① 家具を固定、落下物は除去する

② 納戸等、一室へ家具を集中

③ 重いものは下へ、軽いものは上へ置きかえる

④ 戸かへの入開き口にストッパーを

■家具の固定いろいろ

※タンスや本棚の固定は必ず必要

① テレビ 台上に布ベルトで固定

② ビアノ 前方へのすべり出し、転倒防止のため、チェアロープ等で、背後の柱に固定

③ 食器戸棚 固定法はタンス等と同じだが、食器がびし出し防止のため、壁、柱、両側の家具との間で固定

④ 冷蔵庫 最近十年以内で作られた機種については、背面上部に付けられた固定装置を利用

⑤ すき間家具 不安定なものが多いため、壁、柱、両側の家具との間で固定

⑥ 冷蔵庫 最近十年以内で作られた機種については、背面上部に付けられた固定装置を利用

固定金具価格表(円)

| | |
|-----------|----------|
| L型金具 (4枚) | 100~300 |
| 平型金具 (4枚) | 80~100 |
| はり金 | 40~50 |
| 突っ張り棒 | 2000 |
| チェーン | 700~1000 |
| 布ベルト | 400 |
| ピン・結束バンド | 2300 |
| ボルト・ナット | 100 |

※壁掛け用装飾品・時計・額縁 釘を、足の長いヒートンやL型釘にかえる。ひもがある場合は強度確認

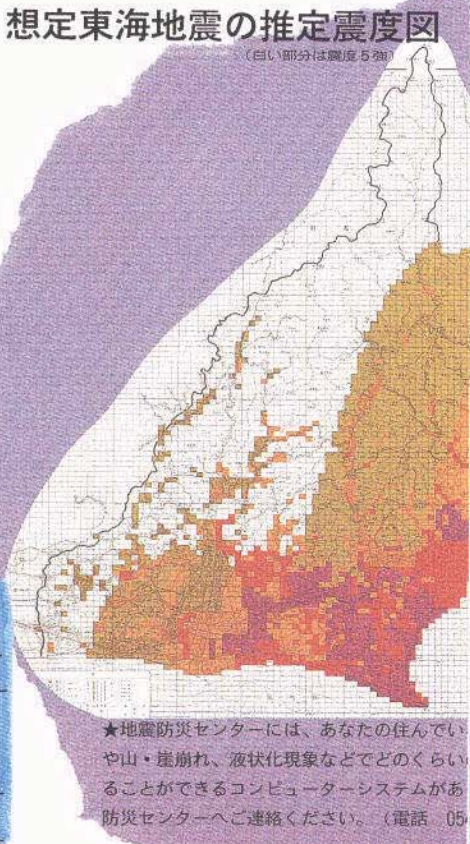
用それ以前のものについては、販売店に相談して固定金具を取りつける。

⑦ 壁掛け用装飾品・時計・額縁 釘を、足の長いヒートンやL型釘にかえる。ひもがある場合は強度確認

耐震診断表(記入例)

1 平面図作成表 (1階部分の平面図)

| | | | | |
|--------------|--|------|---------|---------|
| 1階部分の面積 | 22.77㎡ | 壁の長さ | たて方向の合計 | よこ方向の合計 |
| 評点表5の壁の割合計算式 | 短い方の壁の長さ(2)の壁1階部分の面積(22.77) × 1階部分の壁の長さ(2)の壁 | | | |



食料・飲料水

ロープリーク地震の時のサンフランシスコを思い出してください。市民は何日間も電気、ガス水道が止まった状態で過ごさなくてはなりません。地震が発生してからは、警戒宣言が発令されてから、直ちに食料や飲料水を準備することはできません。しほら、は、各家庭に備えてあるものを使うことになり、自分でまた、軽いケガでは、自分で手当てをしなければなりません。そこで次の準備が必要になります。

■食料・飲料水

①食料 非常持出用三日分を含めて七日分が必要。保存がきき、手軽に食べられるものを選び、米・乾パン(缶五斤)・マルメ(三年)・即席ラーメン・ビスケット・ミルク・缶詰・サバイバルラード・梅干し・即席

②飲料水 非常持出用三日分を含めて七日分が必要。保存がきき、手軽に食べられるものを選び、米・乾パン(缶五斤)・マルメ(三年)・即席ラーメン・ビスケット・ミルク・缶詰・サバイバルラード・梅干し・即席

③非常持出品 家族構成を考えた、最低限度のものを準備しておく。

④家族三日分の食料 手を加えず、そのまま食べられるもの。乾パン・ビスケット・クラッカー・缶詰等

⑤赤ちゃんのいる家庭ではミルクを忘れずに

⑥飲料水

⑦ラジオ・懐中電灯 定期的な電池交換を

⑧十八リットル入りポリタンクでは、二人家族で一つ、四人家族で二つ必要

⑨冷暗所で保存する場合、夏は一週間、冬は一カ月程度でこと交換が必要

⑩毎入りミネラルウォーターの場合、保存期間が約一〜三年

⑪ナイフ・手袋・缶切り

⑫現金・通帳

⑬救急薬品 持病のある人は持薬も忘れずに

⑭下着・タオル・チリ紙

⑮石けん・ローソク・マッチ

⑯非常持出品価格表(円)

| | |
|---------------|-------|
| 非常持出品 | 2,700 |
| 缶詰(3食) | 2,000 |
| 乾パン(3食) | 1,000 |
| ビスケット(3食) | 1,000 |
| クラッカー(3食) | 1,000 |
| ミルク(3食) | 900 |
| 缶詰(3食) | 900 |
| ビスケット(3食) | 900 |
| クラッカー(3食) | 900 |
| ミネラルウォーター(3食) | 3,000 |
| 乾パン(3食) | 200 |
| ビスケット(3食) | 240 |

食料 飲料水

ロープリーク地震の時のサンフランシスコを思い出してください。市民は何日間も電気、ガス水道が止まった状態で過ごさなくてはなりません。地震が発生してからは、警戒宣言が発令されてから、直ちに食料や飲料水を準備することはできません。しほら、は、各家庭に備えてあるものを使うことになり、自分でまた、軽いケガでは、自分で手当てをしなければなりません。そこで次の準備が必要になります。

①食料 非常持出用三日分を含めて七日分が必要。保存がきき、手軽に食べられるものを選び、米・乾パン(缶五斤)・マルメ(三年)・即席ラーメン・ビスケット・ミルク・缶詰・サバイバルラード・梅干し・即席

②飲料水 非常持出用三日分を含めて七日分が必要。保存がきき、手軽に食べられるものを選び、米・乾パン(缶五斤)・マルメ(三年)・即席ラーメン・ビスケット・ミルク・缶詰・サバイバルラード・梅干し・即席

③非常持出品 家族構成を考えた、最低限度のものを準備しておく。

④家族三日分の食料 手を加えず、そのまま食べられるもの。乾パン・ビスケット・クラッカー・缶詰等

⑤赤ちゃんのいる家庭ではミルクを忘れずに

⑥飲料水

⑦ラジオ・懐中電灯 定期的な電池交換を

⑧十八リットル入りポリタンクでは、二人家族で一つ、四人家族で二つ必要

⑨冷暗所で保存する場合、夏は一週間、冬は一カ月程度でこと交換が必要

⑩毎入りミネラルウォーターの場合、保存期間が約一〜三年

⑪ナイフ・手袋・缶切り

⑫現金・通帳

⑬救急薬品 持病のある人は持薬も忘れずに

⑭下着・タオル・チリ紙

⑮石けん・ローソク・マッチ

MEMO

電話記号の見方(一例)

品名 MOYM 形(大L・中M・小S)

製造年月日 911201 1991年12月1日製造

工場名 ABCD

救急薬品

※賞味期限により買い換えを

②飲料水 生命を維持するためには、一人につき一日三リットルが最低必要

席みそ汁

救急箱

目薬、オキシドール、ハサミ、三角巾、ガーゼ、アルコール、ピンセット、毛ぬき、胃腸薬、重曹、綿棒、脱脂綿、ワセリン、ペンライト、体温計、かぜ薬、オリーブ油、体温計



家にいるとき、地震が起こったとします、それら、眠っている間だとしたら、どうでしょう。まず、家が頑丈でなければ、大変なことになるですね。そこで、わが家の安全度をチェックし、もし弱ければ、補強しておかなければなりません。



安全な住まいとは？
地震の揺れに強い住宅とは、特に木造住宅の場合、壁に筋かきが多く入っているかどうかで



決まります。古い家ではこの筋かきも、少なくて、地震に弱いものが多いです。

見受けられます。

■わが家がいじょうぶか、どうすれば分かるのでしょうか
静岡県では、これを簡単に判断できる方法を編み出しました「わが家の耐震診断と補強」という冊子によって判定することができます。

この冊子は、各市町村や県土木事務所の建築担当課で入手できます。また銀行の地震対策課へお電話くだされば、無料で郵送します。

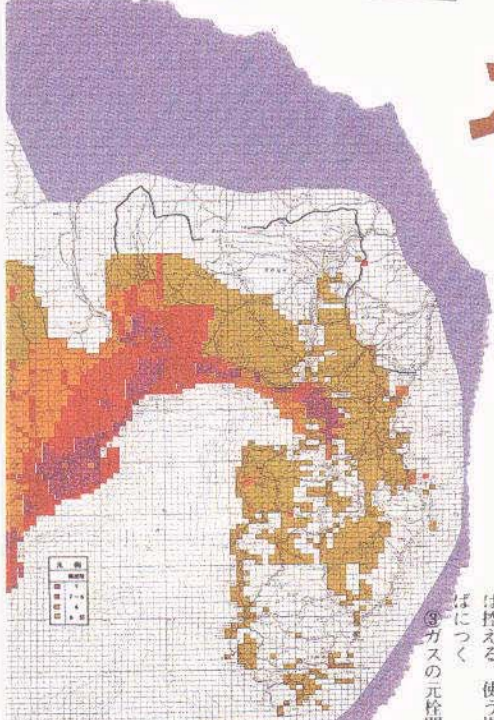
☎〇五四―二二―二〇七九
■耐震診断が安全と出たら？
家が安全でも、津波や山崩れ、崖崩れの危険予想地域内に建っている場合は、避難しなくてはなりません。あらかじめ避難地を確認しておきましょう。

| 項目 | 検査項目 | 検査結果 | 評価 | 補強方法 | |
|----|--------|------|------|------|------------|
| 1 | 耐力壁の割合 | 1.2 | 0.9 | 1.0 | 耐力壁を増やす |
| | 耐力壁の位置 | 0.9 | 0.6 | | |
| 2 | 耐力壁の厚さ | 1.2 | 1.0 | 0.8 | 耐力壁の厚さを増やす |
| | 耐力壁の位置 | 0.9 | 0.7 | | |
| 3 | 耐力壁の耐力 | 1.0 | 0.9 | 1.0 | 耐力壁の耐力を上げる |
| | 耐力壁の位置 | 0.9 | 0.8 | | |
| 4 | 耐力壁の耐力 | 1.0 | 1.0 | 1.5 | 耐力壁の耐力を上げる |
| | 耐力壁の位置 | 0.9 | 0.8 | | |
| 5 | 耐力壁の耐力 | 1.0 | 0.4 | 0.7 | 耐力壁を増やす |
| | 耐力壁の位置 | 0.9 | 0.7 | | |
| 6 | 耐力壁の耐力 | 1.0 | 1.8 | 1.7 | 耐力壁を増やす |
| | 耐力壁の位置 | 0.9 | 1.3 | | |
| 7 | 耐力壁の耐力 | 1.0 | 2.2 | 1.7 | 耐力壁を増やす |
| | 耐力壁の位置 | 0.9 | 1.3 | | |
| 8 | 耐力壁の耐力 | 1.0 | 3.0 | 1.0 | 耐力壁を増やす |
| | 耐力壁の位置 | 0.9 | 0.8 | | |
| 9 | 耐力壁の耐力 | 1.0 | 0.8 | 1.0 | 耐力壁を増やす |
| | 耐力壁の位置 | 0.9 | 0.6 | | |
| 10 | 耐力壁の耐力 | 1.0 | 0.8 | 1.0 | 耐力壁を増やす |
| | 耐力壁の位置 | 0.9 | 0.6 | | |
| 11 | 耐力壁の耐力 | 1.0 | 2.04 | 2.04 | 耐力壁を増やす |

その時は、その時!!

—だれだって平穏な状態では
—そう思いたくなるもの。でも...

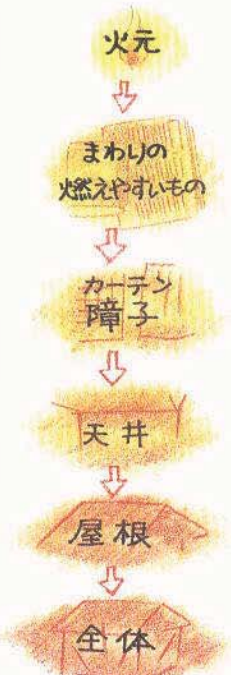
出火防止



東海地震による津波の被害が発生するのかを調べます。興味のある方は地震 4-251-7100

災害が起こるたびに「あのときあしておけば、こんなことには...」という声があとを断たないのは、なぜでしょう。一方、大きな地震にあっても、被害を最小限に食い止めることができた地域もあるのです。こうした地域に言えることは、自分たちが常にどんな危険にさらされているのかを知っていた、ということでしょう。私たちは、東海地震という、より切迫した危険に直面しています。「だって、いつ起こるか分からないのに...」と言ってしまふ前に、もし今すぐに起こるとしたら自分はどうな状況に置かれることになるのか、考えることから始めてください。そして、さっそく次の4つの家庭内対策にとりかかってください。

火は、一般に次の順序で広がります。



たとえ地震による被害はまぬがれたとしても、怖いのは火災です。火災からどう逃れるか、どう消火するかも大切ですが、まず、火を出す当事者にならないよう努めたいものです。



①家の外にある灯油ポイラーやLPガスボンベ等の転倒防止は控える。使う場合は、人がそばにつく
②ガスの元栓閉止の習慣をつける
③家の外にある灯油ポイラーやLPガスボンベ等の転倒防止は控える。使う場合は、人がそばにつく
④消火器・防火バケツの備え
⑤風呂には水の汲みおきを
⑥カーテン等の素材は不燃化



新聞第十三号四面を参照。
・風呂のくみおき水や金魚鉢の水を利用する。
・天ぷらなべに火が入ったときは、手前から濡れシートで覆っていく。



ぼ・う・さ・い・ア・ン・テ・ナ

町ぐるみ
きょうの訓練
あしたの安心

報告！ 地域とのきずな深めた生徒たち

総合防災訓練レポート

「防災の日」の九月一日、平成三年度の総合防災訓練が県下各地で行われました。

メイン会場となった浜北市の天竜川運動公園では、国、県、浜北市をはじめ小、中学校各一校、高校二校や自主防災組織など約一万六百人が参加し、炎天下、七十項目にもおよぶ会場型訓練が行われました。

ヘリコプターによる高層ビルからの救出訓練、空中消火訓練、また消防隊への引き渡し訓練や、高所からの脱出訓練を、女子中学生は自主防給食班に交じって炊き出し訓練。そして男子中学生は、流れる汗をぬぐおうとせず、地域の人々と消火訓練にのぞむなど、日ごろの学校生活とは違い、地域の中での役割を肌で感じたことでしょうか。

静岡県は、世界でも例をみない地震観測体制、防災体制が整備されています。あとは県民の防災意識を高めるのみ、ここに参加した人々は必ず、そのことを認識し直し、心を引きしめたことと思います。

児童の親への 引渡し訓練



静岡県は、世界でも例をみない地震観測体制、防災体制が整備されています。あとは県民の防災意識を高めるのみ、ここに参加した人々は必ず、そのことを認識し直し、心を引きしめたことと思います。



静岡県は、世界でも例をみない地震観測体制、防災体制が整備されています。あとは県民の防災意識を高めるのみ、ここに参加した人々は必ず、そのことを認識し直し、心を引きしめたことと思います。

参加して
学んで備える
自主防災

発表！ 「地震防災標語」の入選 作品が決まりました。

県民のみなさんから募集していた、地震防災標語の入選作品が、このほど決定しました。

応募された二百八十二点の作品は、それぞれ防災にかける情熱にあふれた力作でした。

入選作品は、九月、十二月の防災訓練や、地震防災キャンペーンなどに、統一標語として活用していきます。

■訓練標語部門
△優秀作▽
「町ぐるみきょうの訓練」

■一般標語部門
△優秀作▽
「訓練はあなたを守る」

「訓練はあなたを守る」
（浜北市）

「訓練はあなたを守る」
（浜北市）



「モノ言わぬ地震にモノ言ふ日頃の準備」野中常雄（沼津市）

「参加して学んで備える自主防災」樋口英世（磐田市）

「自主防災みんなの努力の積み重ね」木原信義（御殿場市）

「防災へ生かせ日頃の主婦の知恵」宮原弘士（長泉町）

「防災は家でも町でも職場でも」徳田廣子（清水市）（県地震対策課）

災害に
備える訓練
家族で参加

予告！ 12月1日の日曜日は、 地域防災訓練です。

十二月第一日曜日の日曜日は地域防災訓練の日。突然発生した地震を想定して、発生後の各家庭や地域での避難、消火、救護等、一連の対応訓練を行うことが目的です。

中高生を含めた子供たちの参加も考え、各地域の事情に合った訓練種目を構成していただきます。

- ①家庭内対策の点検
- ②津波、山・崖崩れ危険地域における避難
- ③消火器の扱い方
- ④可搬式ポンプ、ろ水機の操作法
- ⑤自主防本部テント設置
- ⑥軽症者の手当て
- ⑦担架を使った患者の搬送
- ⑧介護老人など、弱者の世話
- ⑨炊き出し等の避難生活
- ⑩防災クイズ大会
- ⑪地域内の危険箇所チェック

等があげられます。あなたの町らしい、個性的な訓練を考えてみてください。（県地震対策課）

災害に
備える訓練
家族で参加

募集！ 訓練スナップ写真を 撮ってみませんか。

十二月一日の「地域防災の日」には、家族ぐるみ、地域ぐるみで防災訓練に参加するよう呼びかけられています。訓練中のスナップ写真を撮ってみませんか。参加者の素顔や訓練の様子をイキイキ撮ってみてください。

■応募方法 サービス判で一人五点以内、住所・氏名・電話番号を明記

■応募期限 十二月二

■審査・発表 応募作品の中から優秀作品数点を決定し本紙に掲載。優秀作には粗品を送ります（作品は返却しません）。

■送付先・問合せ 静岡県地震対策課 千四二〇静岡市追手町九一六

〇五四一三二二一〇七九（県地震対策課）

モノ言わぬ
地震にモノ言ふ
日頃の準備

お知らせ！ 11月23日、地震防災センターで「防災フェア」

十一月は地震防災強化月間です。月間中の二十三日、地震防災センターでは「防災フェア」を開催します。

午前中には、人気テレビ番組「特救指令ソルブレイン」のキャラクターショーがあります。入場ご希望の方は、お申し込みください。

■日程 十一月二十三日 十時～十時三十分・十日

（勤労感謝の日）

■会場 県地震防災センター（静岡市駒形通五十一）

■企画 防災用品展示、保存食試食会、起震車体験試乗、防災ポスター・標語の展示、防災映画・ビデオの上映、その他

■キャラクターショー 特救指令ソルブレイン



一時三十分～十二時（一回）「ないふるボール」にて

■申込方法 往復ハガキに住所、氏名、年齢、電話番号を記入

■申込先 県地震対策課

地域防災係 千四二〇静岡市追手町九一六

〇五四一三二二一〇七九

（県地震対策課）

自主防災

第 16 号

平成 4 年 (1992) 3 月 1 日

編集・発行／静岡県自主防災組織活動推進委員会

発行所／〒420 静岡市追手町 9-6

静岡県地震対策課内推進委員会事務局

☎054-221-2019

安心を隣りと分けあう自主防災

手をとり合う仲間がいれば 勇気百倍!!

12月1日

地域防災訓練を終えて



平成三年度地域防災訓練写真コンクール
優秀作・浜松市 岩瀬幸子さん

一枚の写真をじっと見つめていると、不思議に画面が動き出す。晴天の空にたちのぼる消火訓練の白い煙、額に汗する人々の顔。

昨年も十二月一日、県下各地で地域防災訓練が行われた。冬の日差しの中、懸命に目的に向かって動く人々には、より深い人間の絆が芽生えたことだろう。

単一自主防災会の訓練は、もちろん必要不可欠であるが、多くの老人や子供を交えて行われる会場型訓練は、より一層の効果があがる。人間は、集団の輪が大きくなければならぬ。自分自身の立場を知らされる。何かしなければならぬ意識にかられる。

例えば、天ぷら油火災の消火訓練では、手を取り合いながら行動する人が多い。また、集団の流れができると、自然とそれに従って行動し、知らぬ間に三角巾を手に取り、消火器を握りしめている。立って見ていれば



誰かから声がかかり、手まねきされる。

とりわけ中学・高校生は、恥じらい、当惑する様子を見せている。が、いったん訓練に入ると場に溶け込み、知識を吸収するのが早い。

最近ではコミュニティによる町づくりが盛んになり、防災訓練もまた、地域の人脈開拓に一役も二役もかうことはまちがいないだろう。

「果たしていつ来るか東海地震」——と言われる中、私たちはあとのくらい耐えぬき、訓練を続けられるのだろう。

私が防災訓練にきまって感じるのは、一人でも多くの方が、地震を甘くみる自らを戒めてほしい、ということである。

地震が起きたその時、災害を最小限に食い止める事ができるかもしれない誰かが集い、参加する訓練。人々の背に向かっていつしか、頭を下げ、手を合わせたかと思った。



同優秀作・清水市 山本正晴さん



同優秀作・清水市 鷺坂一男さん

島田市

いちばん大切な備えは頭の中に…

— 婦人防災教室を受講して —

六月から十月までの毎月一回、計五日にわたって、島田市主催の「婦人防災教室」が開かれました。毎回多くの受講者が集い、会場は熱心な雰囲気になりました。

十月は、県地震対策課岩田孝仁氏の「地震防災知識」と県自主防災組織活動推進委員北川正枝氏による「自主防災活動」での女性の役割についての一の二講演。そして市消防署の見学と消火の勉強。御前崎測候所の視察、日赤静岡支部の講師による救急法講習会等、数多くの講義が行われました。

私も今年から地域の自主防災会に加わったばかりで、この教室はまさに自分を磨くよい機会。たいへん勉強になりました。講演の中でのお話の通り、私



とどうも、無知によるトラブルやパニックを避ける自覚をもつ上で、たいへん有意義な催しだったと思います。

島田市御飯屋町自主防災会
石間正子

私たちはこれまでの長い間、天災による大きなダメージというものを経験しておらず、経済、情報、豊かな、いわば安定した環境にマヒしてきたといえます。こうした環境だからこそ、講師の言葉一つ一つを大きな警鐘の言葉、火の玉、救急看護等、女性だからこそその知恵と役割をはっきり持たねば、決して家庭の防災は成り立ちません。来るといわれて十五年たつ東海地震を考えると、今後数多く開かれる必要をひしひしと感じます。備えあれば憂いなし、といいますが、最も大切な備えは頭の中の意識と知識。私は今回の勉強を踏まえて、まず押し入れの奥で眠っている救急バッグの再点検から、やり直してみようと思います。



私が、初めて地域の防災訓練に参加したのは、そう、小学校に入ってからではない一年生の、やけに暑い日のことでした。その時は、キャンプのようで、ワイワイとむしる訓練を楽しんで受けていました。

後梅先に立たずとは、まさにこのことでしょうか。そのとき訓練の大切さを痛感しました。私は基本的に、自分の命は自分で守るのだと思っ、訓練は災害時に身を守るための術を教えてくれます。

命を守るために 深澤 幸子

清水市第一中学校二年

私の基本的な考え、自分の命は自分で守る。を、実現させる防災訓練に、積極的に参加するということが、私の一番の防災対策だと思っています。

11月23日 防災フェアと自主防災推進大会

十一月の「地震防災強化月間」最大のイベント、防災フェアと、自主防災活動推進大会が十一月二十三日、県地震防災センター

で開かれました。午前中、ないふるホールでは子供向けキャラクターショーを公演、多数の家族連れが入場しました。



家族連れでにぎわう防災フェア



自主防災推進大会での表彰式

裾野市では、平成二年度に充足した婦人防災指導員が、三年度から七人に増員されました。婦人部にはおまに、救急訓練の指導を担当してもらおうと、実際の訓練に参加させながら、指導要領の訓練を行っています。

そんな中、この婦人部から市の婦人会のイベントに防災劇をやってみよう、と相談がありました。婦人部は地震や防災対策等の基本的な勉強がまだ不十分であり、一般の方々にも分かりやすい防災キャンペーンとなるのでは、ということを取り入れることになりました。

裾野市

防災劇の上演で婦人部もりあがる

脚本は、静岡麻織小学校の松永孝校長先生がお創りになった「クロ助をやっつける」。早速、松永先生の許可をいただき、県の地震対策課にもお世話になりながら、われわれにできそうな演出を考え、地域の方言でまとめてみました。

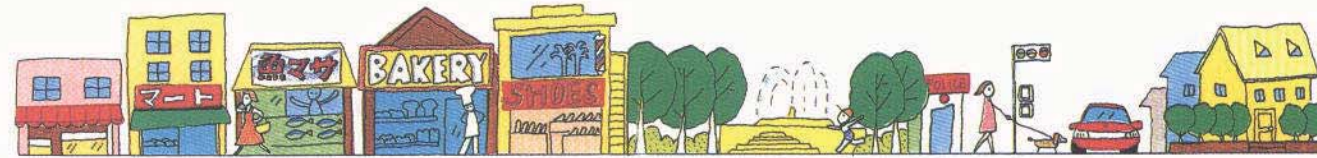
こうして、十一月二十八日の「地震防災の集い」で上演すべく、婦人指導員七人を軸に十四人を選び、練習が始まったのが九月十九日でした。その間、十二月一日の地域防災訓練を前にして、各自自主防災会による「映画と座談会」の催しが五十三回もあり、練習もたいへんでした。しか



し、役以外の指導員で裏方を務めるなどしてなんとか予定通りに上演することができました。上演中、客席からの反応もかなりあり、劇後の講演で谷沢県防災局長さんか思いがけない時間とともに防災意識の低下やマンネリ化が心配されている現在、われわれの劇が防災活動の一つの刺激になれば、と願っています。われわれも、二年二回行っている防災アンケートと座談会とともに、防災劇も積極的に活用していきたいと思っています。

お誉めの言葉もいただき、一同感激すると同時に大喜び。自主防災会のみなさんからは会うたびに一分かりやすく参考になったと言っていた。指導員の気持ちにも張りが出てきたようです。また練習によって生まれた各人のふれあいも、会にはたいへんプラスになりました。時間とともに防災意識の低下やマンネリ化が心配されている現在、われわれの劇が防災活動の一つの刺激になれば、と願っています。われわれも、二年二回行っている防災アンケートと座談会とともに、防災劇も積極的に活用していきたいと思っています。

- 裾野市防災指導委員会
杉山 好
- 優良自主防範表彰団体の部
- 下田市大和区自主防災会
 - 熱海市上多賀町自主防災会
 - 沼津市浮島地区連合自主防災会
 - 裾野市御宿新田自主防災会
- 富土市柏原二丁目自主防災会
清水市駒越地区自主防災会
大井町吉永第一自主防災会
袋井市川井西自主防災会
佐久間町松島自主防災会
引佐町門前自主防災会
- 個人の一部
- 杉山金作 沼津市防災指導員会会長
 - 福地徹 静岡市長田東学区自主防災団長
 - 野澤孝一 引佐町自主防災会会長



南海トラフと駿河トラフ

海洋プレートと大陸プレートがぶつかる部分では、海洋側が大大陸側の下にもぐり込むため、引きずられてくぼみ、海溝がつくられています。



島沖の連続するくぼみは南海トラフと呼ばれ、その先の駿河湾に入った部分を駿河トラフといっています。

西南日本の太平洋側で発生する大地震は、いずれもこのトラフに沿って発生しています。

地球を考える

大谷崩 おそろし

安倍川がその源を発すると、この「大谷崩」と呼ばれる幅一・八キロ、高度差八百メートルに及ぶ大規模な崩壊地があり、日本三大崩（くずれ）の一つに数えられています。

大谷崩の名称が記載されている文書で最古の物は、宝永八年（一七〇九）の「駿河国安倍郡梅ヶ島村差出シ」ですが、崩壊の始まりについては諸説があります。

現在、信ぴょう性の高い古文書等から、「以前より小規模な崩壊があった可能性もあるが、大規模な崩壊の発生は、宝永四



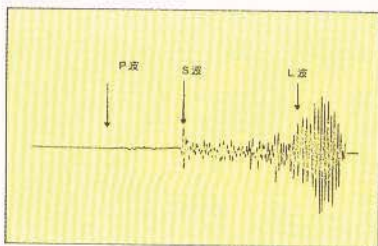
自然を観る

年十月に発生した宝永地震（マグニチュード8.4）によるものであると考えられています。この宝永地震は、最大級の地震の一つで、東海道、伊勢湾、紀伊半島を中心に約二万人の死者が記録されています。（参考：「安倍川砂防史」）



ナマズ博士の地震講座

地震の波形



図は、地震による地面の動きを記録した模式図です。地震後

最初に到達する波はP波（縦波）と呼ばれ、上下方向にガタガタと揺らします。続いて到達する波はS波（横波）と呼ばれ、建物はユサユサと横に揺れます。大きな地震では、その後さらに揺れることがあり、これがL波（表面波）と呼ばれています。地震波の記録からは、震源から観測地までの距離を計算することができ、三カ所以上で観測すると、地震の震源の位置や、深さまで求められます。また、波形の大きさから規模（マグニチュード）も測定することが可能です。

図表を読む

魚雷は語る

昭和五年三月、伊豆長岡町（旧江間村）で忠魂碑を建てるにあたり、記念品として海軍より魚雷が提供され、展示されました。同年十一月二十六日、マグニチュード7.3の北伊豆地震が発生しました。伊豆半島北部を中心に死者二百七十二人を出し、丹那盆地の地下では、当時



掘削中の丹那トンネル内に、二軒近い食い違いを生じました。この際、魚雷と台座がこすれ合い、魚雷の腹部に条痕が残りました。これは地震動の激しさを示すものとして、昭和九年に国の天然記念物に指定されています。現在、伊豆長岡町南江間仲之台に展示されています。（伊豆長岡町教育委員会編集「文化財いずながおかし」より）



歴史に学ぶ

町内の恒例行事に、十一月三日の文化の日を中心として行う「町民文化祭」があり、毎年一般展示のほか、特別企画のコーナーを設けています。今年これを「地震防災強化月間」にちなんで「防災コーナー」として実施し、好評を得ました。また地域防災訓練が行われる十二月には、その活性化と意識の定着化を目的として「防災体験ウォークラリー」を企画し、実施しました。これらの両行事には、中部県



アンケート調査による参加者の感想は、一よかったです。五十人中四十人、一まあまあよかったと合わせて、ほとんど全員が参加してよかった、と理解と共感を寄せられました。悪天候を克服しただけに、参加者に意識の高まりと充実感が生まれたのだらうと感激しました。

防災行事にウォークラリーを企画

その結果、冷たい雨の中でのいろいろ大変だったと思いますが、和やかな面持ちで全員がゴールインしました。

さらに充実感
コースは一・八キロ、チェックポイント六カ所、標準時間八十分を設定。十チーム五十人が参加しました。チームの編成は、高齢者、子供も含め、なるべく一家族形態となるようにしました。

雨を克服して

関係ない

十二月八日、日曜日の早朝、この分ならばと思っていた天候が、参加者集合の八時頃からくずれ始め、とうとう降り出してしまいました。それでも参加者は口々に、「地震に晴雨は関係ない」と意欲的。八時四十五分、第二グループが雨の中をスタートしました。

冷たい雨にも負けず決行

清水市北矢部町自主防災会

地震に晴雨は

関係ない

十二月八日、日曜日の早朝、この分ならばと思っていた天候が、参加者集合の八時頃からくずれ始め、とうとう降り出してしまいました。それでも参加者は口々に、「地震に晴雨は関係ない」と意欲的。八時四十五分、第二グループが雨の中をスタートしました。

雨を克服して

さらに充実感

コースは一・八キロ、チェックポイント六カ所、標準時間八十分を設定。十チーム五十人が参加しました。

チームの編成は、高齢者、子供も含め、なるべく一家族形態となるようにしました。

その結果、冷たい雨の中でのいろいろ大変だったと思いますが、和やかな面持ちで全員がゴールインしました。

さらに充実感

コースは一・八キロ、チェックポイント六カ所、標準時間八十分を設定。十チーム五十人が参加しました。

チームの編成は、高齢者、子供も含め、なるべく一家族形態となるようにしました。

その結果、冷たい雨の中でのいろいろ大変だったと思いますが、和やかな面持ちで全員がゴールインしました。

さらに充実感

地震防災センター ごあんない

木造住宅模型を 耐震建築の参考に!

地震防災センター一階にある木造住宅模型は(写真を参照)、実際の寸法の四分の一の大きさに造ったものです。地震に強い造り方を示しています。

これから家を建てたり、いま住んでいる家の改築などを行う際には、ぜひ、この模型をご覧ください。今後の「わが家の地震対策」の参考にしてほしいのです。

また、家具の固定やブロック塀の点検と補強も、建物と並んで、命にかかわる重要な地震対策の一つです。

そのため、これらの対策を実行するにあたっての、分かりやすい「わが家の耐震診断と補強」や、家具の止め方の実例がのっている「家具の地震対策」など、詳しい資料をたくさん用意してあります。

どうぞ、ご家族そろっておでかけください!!



点が選ばれました。これらの中から、絵葉書、ポスター、カレンダー等に活用させていただきます。

応募してください。みなさん、ありがとうございます。

■小学生の部
△最優秀賞▽小峰純子(長泉町立北小六年)

△優秀賞▽田村千尋(川根町立



審査の結果、小学生の部では最優秀賞一点、優秀賞五點、佳作十點が、中学生の部では最優秀賞一点、優秀賞二點、佳作三點が選ばれました。

中学生の部最優秀賞・杉山かきね

■中学生の部
△最優秀賞▽杉山かきね(沼津市立第四中一年)

△優秀賞▽宮幸子(函南町立東中一年) 岡島茜(藤枝市立青島中三年)



川根小三年) 高城健(岡部町立岡部小四年) 雪嶋紀宏(袋井市立袋井西小四年)

井市立袋井西小四年) 山本玲歌奈(三島市立向山小五年)

小平美弥子(袋井市立袋井西小六年)

来年度も内容がマンネリにならないよう、新鮮な気持ちで取り組んでいきたいと思っております。

備えあれば愛いなし。県民のみならず防災に強い地域自主防づくりをお願いいたします。

編集長

毎回、あの町、この町から地域防災の報告や提案、そして活動体験記や写真など、多くの投稿をいただき、紙面も充実してまいりました。編集委員一同、心から感謝申し上げます。

本年度は「安心を隣りと分けあう自主防災」をテーマに、13号と予定通りの発行を終えました。

④サバイバル缶詰
ア、クラッカー・マカロニチリソース煮・キンシチュー・野菜シチュー イ、クラッカー以外は、水または湯を注ぐだけで、二十五年

⑤缶詰みそ汁
イ、そのまま ウ、二年



応急処置

腹痛といっても、日常的なものから急性のものまであるので要注意

腹痛がする場合、下痢や便秘など日常ありがちなものから、急性腹痛といわれ、早急に手術をしないと生命に危険のあることが多いものであります。

①下痢の場合 軽い一時的なものであればよいのですが、たびたびであったり、一回でもひどい場合には、体がぐったりしてしまつておられます。特に乳幼児や高齢者は脱水症状を起し、意識がなくなることもあり、意識がなくなることで、医師にかかることが必要です。



②便秘の場合 下剤や浣腸が使われることがありますが、肛門の出口に便が詰まっている時これらはかえって腹痛を増すことにもなりかねません。寝たきりの高齢者にありがちなことです。こんなときには排便といつてゴムかビニールの手袋や指で利用して、油をつけて便を指でかきだします。習慣になつてし

まった時には、医師に相談しましょう。また日頃から便秘にならないように予防しましょう。

③急性腹痛の主なもの 胃腸

- 症状としては：
● 激しい腹痛がする
● 顔色は蒼白で、ひたひたに冷汗を浮かべ、脈は弱く早くなる
● 意識障害を伴うことがある
● 一般に腹部は張つたように硬く、嘔吐などを伴う
● 救急処置としては：
● ベルトなどをゆるめ、本人の最も楽な体位に寝かせる(横向きで膝を腹に著くくらいに曲げた体位か、仰向けで膝を立てた体位をとらせる)
● 温めたり、冷やしたり、下剤を与えてはいけません
● 飲食物を与えてはいけません
● 必ず医師の診察を受ける
● 吐いたものは医師に見せる
● 腹痛の部位、種類、程度、時間などを医師に報告する
● などを実行してください。
(参考・赤十字救急法教本)



ぜひ、7日分の保存食品を 備蓄しておいて下さい。

「地震防災強化月間」中の、十一月二十三日、県地震防災センターで開かれた防災フェアでは、保存食試食コーナーに大きな関心が寄せられました。

これまでに一般的に考えられていた保存食としてのカンパン、ラーメン、缶詰。これに加えて近年、多様化しているレトルト食品、ドライ食品が目立され、多数の方々が試食コーナーを訪れました。

みなさんの家庭では、どのような食料が、何日分程度、備えてありますか。

非常時のための備蓄食料としては、非常時持出用三日分を含め、七日分の食料が必要です。また、保存がきき、手軽に食べられる

ものが適しています。

防災フェアに展示された保存食について、以下に紹介してみよう。(ア、内容 イ、作り方 ウ、賞味期限)

①缶詰ごはん
ア、牛めし・鳥めし・五目めし イ、熱湯で缶のまま十五分二十分熱す ウ、三五年

②アルファ米
ア、白飯・赤飯・山菜おこわ
イ、ピラフ イ、袋を開封し注水線まで湯または水を入れてかき混ぜる。熱湯で二十分、水で六十分 ウ、三五年

③乾燥餅
イ、袋から取り出した餅をスプーンにのせ、水に二三分間浸す ウ、五年



自主防災

手を組めば地域に芽ばえる心の和

第 17 号

平成 4 年 (1992) 7 月 1 日

編集・発行 静岡県自主防災組織活動推進委員会
 発行所 〒420 静岡市追手町 9-6
 静岡県地震対策課内自主防災活動推進委員会事務局
 ☎054-221-2019

きみはどこの子?
 ぼくもこの町に住んでいるんだ
 一人より二人ってことももあるし
 一緒に行くか!!

東海地震が起きたらーの問いに、「行政がなんとかしてくれる」「自主防の役員が助けてくれる」などと、漠然と答えている住民は意外と多いのではないだろうか。

仮りにいま、警戒宣言が発令されたり、突然、地震が起きたとしても、津波や、山崩れ、崖崩れの危険が予想される地域などの人々は、避難地まで歩かなければなりません。住民の中には病人や障害者、高齢者もいます。こうした一人で避難するのが困難な人たちを、だれが援助するのでしょうか。

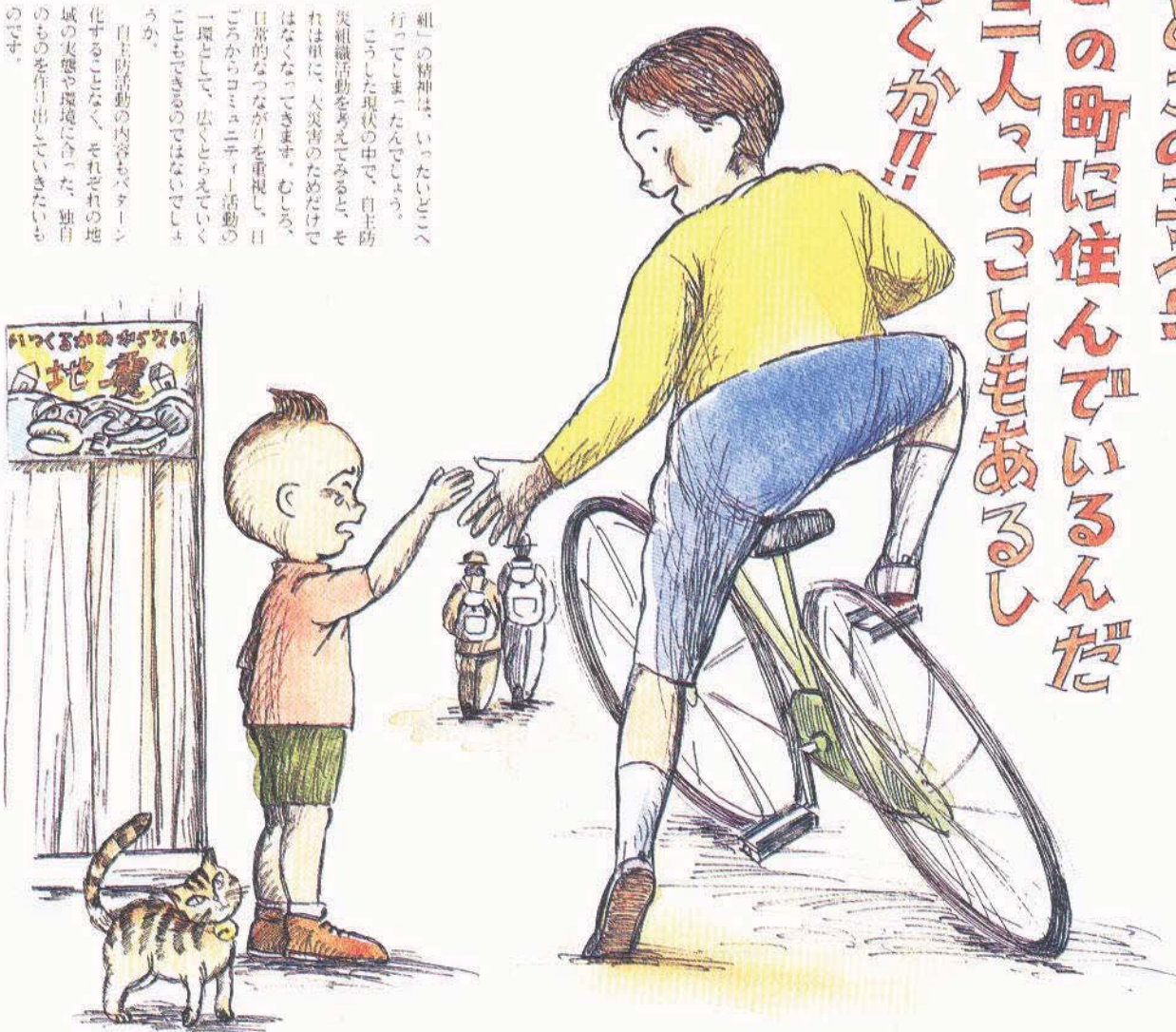
最近の地域社会を眺めると、隣り近所にだれが住んでいるのかさえ知らない、という人たちが増えています。都市化が進む中で、お互いのプライバシーを守ろう、自分の生活を干渉してほしくない、と考えるようになっています。

いま、人と人との結びつきや人間関係が、非常に薄れてきているのではないだろうか。昔のコミュニティセンターと隣り

組」の精神は、いったいどこへ行ってしまったんでしょう。

こうした現状の中で、自主防災組織活動を考えみると、それは単に、大災害のためだけではなく、ますます、むしろ、日常的なつながりを重視し、日ごろからコミュニケーション活動の一環として、広くとらえていくことのできるのではないのでしょうか。

自主防活動の内容もパターン化することなく、それぞれの地域の実態や環境に合った、独自のものを作り出していきたいものです。



LOOK AT 10 POINTS ILLUSTRATED



1
 まず、わが身の安全を！
 Put your safety first.
 먼저 자기 몸의 안전을!
 Pense primeiro em sua segurança.
 首先留意自身的安全!



2
 すばやく火の始末！
 Be quick to turn off all heat sources.
 신속하게 불접점!
 Deslique prontamente qualquer fonte de calor.
 立即灭火!

地震が起きた時 (日本語) WHEN THE EARTHQUAKE OCCURS (英語) 지진이 일어났을 때 (ハンダ語) QUANDO OCORRE O TERREMOTO (ポルトガル語) 发生地震时 (中国語)

地域防災NEWS

地域を肌で感じた子どもたちが いつの日か自主防活動のかなめに

私たちの安倍町連合自主防災会では、毎年十一月下旬に突発型地震を想定した地域防災訓練を実施しています。

また平成二年度から、中学生の訓練参加を呼びかけてきましたが、今回ようやく実施にこぎつけました。

参加人員は二百人程度と、比較的小規模ではありますが、自



校長先生に依頼、父兄の理解も得て、PTA校外生活育成委員の協力で三十二名(男女ともに全学年から)の生徒が参加してくれました。

主防災委員それぞれが役割を確実に果たすことができるという意味で、内容的に充実した訓練だったのではないだろうか。

中学生は吹き出し訓練に全員参加、自主防災会の女性にまじって炊飯やむすび作り、片付けを行いました。男子生徒は消防署員の指導のもと、小型消火器による初期消火や、救急救護



訓練を行いました。しかし、この男子生徒たちが

自然の中で苦勞をとにもすると いつのまにかみんな友だちに

モミジ葉、柿葉、ナズナにお茶の葉、あなたはこんな山の幸を食べたことがありますか。

友人と防災訓練の低速について話し合ううちに、自然を楽しむ中に無理なく取り入れよう、という試案が生まれました。竹林でのサバイバル避難生活。がそれです。

沼津に来たばかりの大学生、市街地の親子連れなど、竹林の深みの中にまで雨や風が吹き込むあいにくの天気にもかかわらず、総勢六十人ほどが集いまし



た、この中で頼りになるのは山を背に暮らす地元の人です

訓練になかなか取り組んでもらえず、見学が主体となっていました。事前に何の役割も与えられていなかった、ということもあるでしょう。が、それよりも、初めて地域の人のちんちへ入った中学生たちに、突然消火器を使いなさいと指示した

いくつかのグループが陣をはり、散策しながら、食べものを探します。悪天候の中でも、子どもたちの元気な声は、大空に向かって走ります。

見回せば、一人ひとりが主役を演じていました。ようやく石組みがなされ、鉄板に火が通り、鍋に湯気があがりま

す。コップはもちろん竹製、木の枝ははしの代わり、肉や魚の用意はあったものの、やはりモミジやナズナ、セリのテンプラが話題をさらいまし



自主防災役員にも大いに反省すべき点があったように思っています。

訓練会場での実体験をもとに、生徒たちが防災上の役割を自覚したり、意識を向上させた。この道のりは遠いものだが、痛感させられた訓練でした。とはいうものの、学校で行っていた防災訓練とは違。たのを、少しでも肌で感じてくれたら、それは大きな収穫だったのではないだろうか。

将来、大人になるにつれて、この体験を基礎に防災意識が芽生え、育っていったらいい。災害時にも十分役立つものと信じています。

静岡市安倍町学区自主防災会 前田 欽吾



そのころには仲間意識が生まれ、みんなだれとでも会話が出来るようになっていました。

「子どもたちよ、教わったか。自然の機しきは人の心と同じだ」「大人たちは、素直な子どもに「戻る」。「そして、人間は常に自然と共に生きていることを感じてくれたなら、ふど気づくと、友人の視線と一点で交錯しました。」

沼津市千本緑町自主防災会 岩崎秀美

防災講座に参加して

大東町立大浜中 中田真樹子

東海地震はいつきてもおかしくない、とはよく耳に聞いていましたが、それに対する知識や準備は、ほとんどありませんでした。地震の本当の恐ろしさをわかっていなかったのが実感がなかったのです。

それが防災講座に参加して、自然の力による被害の大きさを確かめることができました。地震防災センターでは、実際に起こる地震を想定した設備があり、遊感覚でできるものでしたが、そのなかから私の思っていたほど、現実はいままでのことを思い知らされました。

大地震は、一回起こり、次の地震がくるまでの期間が二〇年〜一五〇年位といわれているそうです。それが現在起ころうとしている東海地震は以前の地震より、もう既に一三〇年以上の月日がたっているのです。

本当に今、地震がくるかもしれない状態のなかに住んでいることになりました。しかも、約一四〇年前に起こったという安政大地震と同じぐらいのマグニチュード8クラスの大きさと、津波の危険もあるというのですから、私にはとうとう想像することすらできない世界です。

その想像を絶する地震が、いつ起きてもおかしくないといわれているのですから、ソツとするし、やはり私の考えていたほどあくはなかったということがわかりました。

私はその東海地震を目の前に、何もしていません。現在、家の中では恐ろしいほど地震予防対策はとられてなかったのです。

自然の災害の恐ろしさはいくら人間でも及びません。せめて被害を小さくするために努力することが精いっぱい自分の生きる道だということが防災講座を通してわかりました。でも、まだ私が思っている以上の地震がまちうけているかもしれません。その現状を知った今、万全の準備で備えたいと思います。



地震と地殻変動

図①は、伊豆半島の地殻、伊東市内の大山山近くと小室山近くの水準点の上下変動をグラフにしたものです。

それまで沈降していた地殻が急に上昇しはじめるなど地殻の変動があったとき、大きな地震が発生したり、地震発生後、地殻が降りたまたは沈降に転じるなど変化が見られます。

図②は、一九四四年（昭和十九年）十二月に発生した東南海地震（M7.9）のときの、掛川市街地と七〇〇以北の北車木との間の地殻上下変動のグラフです。

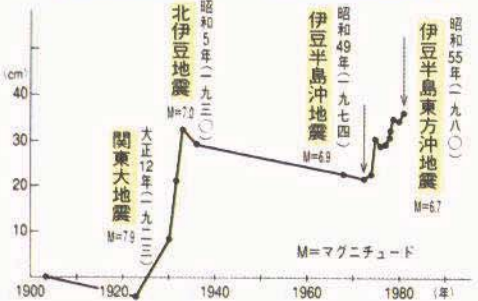
に掛川市街地側が隆起してはじめて、一〜二時間前にますます加速され、本震の際、さらに大きな隆起があって、その直後から沈降に転じています。

新潟地震（一九六四年（昭和三十九年）六月、M7.5）も図③（震源に近い山北水準点の上下変動グラフ）のように十六センチ程度、地殻が降りた後に発生しています。

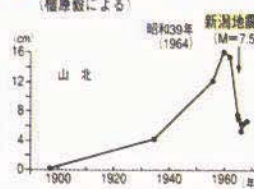
これらのデータは、地震を予知する上で貴重な資料とされています。

※地殻の隆下層 大陸域では地表から深さ平均三十五メートルまで、海洋域では海底から深さ五メートル内を外をいう。

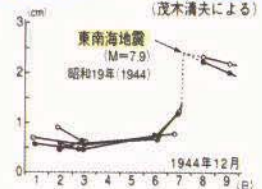
図① 伊豆半島の地殻変動



図③ 新潟地震前後の地殻変動



図② 東南海地震前後の地殻変動



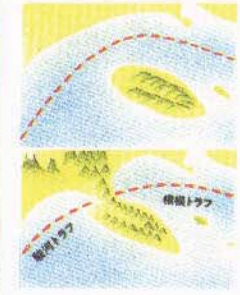
● 図表を読む ●

ナマズ博士の地震講座

動く大陸

南アメリカの東海岸線とペリウの西海岸線の形が似ている（左地図）ことに気が付き、最初に「大陸移動説」を唱えたのがウエグナー（ドイツの気象学者「二八〇—一九三〇」）です。

私たちが身近なところでは、伊豆半島が、地殻や岩石の研究から左図のように約一五〇〇万年前に太平洋西側にあったものが、フィリピン海プレートに東へ北上し、約三〇〇万年前に日本列島に衝突したことがわかっています。



● 地球を考える ●

津波から身を守る

一九八三年（昭和五十八年）五月、日本海男鹿半島沖を震源としてマグニチュード七・七の



地震が発生しました。この地震では、死者百四人中の百人が津波による被害でした。日本海には津波は来ない」という地元の人たちの意識が、被害を大きくしたといわれています。

東海地震が発生すると、駿河湾沿岸に二十分程度津波の第一波が襲ってきます。また、津波は二度、三度と繰り返して襲ってきますが、最大の波高は五〜六メートルになると予想されます。

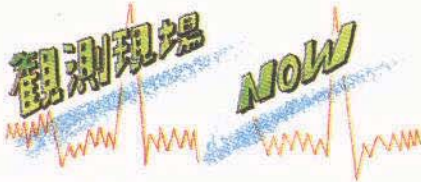
海水浴シーマンを控え、地震を感じたり、津波の警報が発令されたら、すぐに海岸から離れ、高台や避難ビルに避難するよう心がけましょう。

● 歴史に学ぶ ●

東海地震を予知して、静岡県民など多くの人々の生命と財産を守る—このような大切な仕事をしている気象庁では、最近、震度観測を測候所で自動化するなど、体制に変化が見られます。私たち国民の強い味方、気象庁の観測現場の話を、静岡地方気象台長の土屋篤さんからうかがいました。

Q、地震観測の監視体制はどのようになっていますか。

A、気象庁では、全国の観測



気象庁の地震予知体制は…？
高性能の機器で昼夜を問わず監視



Q、今年四月から、三島と御前崎の測候所で勤務体制に変更があったということですが

A、このたび、観測の自動化など監視の充実等により、三島では前日直体制の緩和、御前崎では勤務体制の効率化を図りました。

また、万一、勤務時間外などに緊急を要するデータの異常や観測機器にトラブルが発生した場合、ただちに測候所職員が対応する体制を整えていますので安心ください。

今後、防災上、住民のみならず、皆さまへのサービスをより充実していきたいと考えています。

ありがとうございます。



三十余の地震計、合計（ひすみけい）などの観測機器に加え、御前崎沖に海底地震計も設置しています。

これらの観測データは、もちろん、気象庁本庁に自動的に送られ、常に監視されています。

応急処置

救急患者の運び方 運搬方法が結果を決めることもあるのです。

ケガ人や病人が出た時、適切な手当を行った後、直ちに医療機関に運ばなければなりません。この運搬はたいへん重要なので、十分注意して行いましょう。



ケガ人や病人が出た時、適切な手当を行った後、直ちに医療機関に運ばなければなりません。この運搬はたいへん重要なので、十分注意して行いましょう。

②抱いて運ぶ方法／患者が子供や軽い人ならば可能（骨折等は不適当）
③背負って運ぶ方法／意識不明の患者を運ぶ場合（図④）
④毛布やシーツを使って運ぶ方法／意識のない患者などを、より安全な場所から移す場合に役立つ。（図⑤）
●一人運ぶ場合：
①救助者が患者の前後について運ぶ方法／意識不明の患者の時、後ろの救助者の合図で立ち上がり、患者の足の方向に進む。（図⑥）
②担架で運ぶ方法／一前へ進め、合図をする指揮者を決める。すり足で歩き、なるべく患者に振動を与えない。階段を上る時には患者の頭を先に、下る時は足を先に、いずれも担架は水平に保つ。

地震防災センターだより

開館3周年を記念して 雲仙に学びながら避難を考える

この四月二十六日、地震防災センターでは開館三周年の記念事業が盛大に行われました。

午前中には、裾野市の地域地震防災劇クワロ助をや「つづろ」が上演されました。東海地震について日ごろ家庭や地域で氣を付けたい事をわかりやすい劇にしたもので、子供から大人まで熱心に観ていました。

午後の部はシンポジウムがあり、題して「どうなる避難生活」。コーディネーターに静岡放送の川端信正部長、パネラーには廣井節東大社会学部研究所教授、瀬崎光夫静岡市防災課長、大高



雲仙市消防団火災害と比較しながら、東海地震における避難生活の規模、時期、方法と運営

瑞芳自主防災活動推進委員長、井野盛夫県防災局技監を迎え、開会しました。

避難および生活情報はどのようなのか、また訓練はどうすればいいのかが、当日参加した一般来館者とパネラーが一体となって討議しました。

センターの特徴は、地震について目で見て、実際に体験し、わかりやすく、楽しく学べることです。まだ

雲仙市消防団火災害と比較しながら、東海地震における避難生活の規模、時期、方法と運営

どのない方はもちろん、一度来られた方もみなさんを誘って、ぜひおいでください。

モデル校から ごんには

地震予知観測モデル校① 県立農業経営高校の巻 浜松市

ぼくたちは三年生五人、二年生三人、一年生十一人の計十九人で地震の予知観測に取り組んでいます。

いつ起こっても不思議ではないとぼくたちも思います。ぼくたちはその地震の予兆現象をとらえようと、日夜けんめいに観測活動に励んでいます。

学校をとりまく環境は、昭和五十三年に指定された当時に比べると大きく変わりました。近くでテラポリスの建設が進んでおり、そのため地震計がひん繁にノイズを拾うようになりました。

また、学科改善により全寮制もなくなり、夜間観測もむずかしくなり、そのほか、ケーブルの老朽化や機器のトラブルも生じています。これらの課題をどう克服するかが、いまぼくたちの悩みです。



高度に発達した現代社会では、思いがけない被害がどことも予想されません。私たちが推進委員は、地震が来る前に、一人でも多くの人に地震に備える知識と訓練を呼び掛けていきたいと思っています。

平和な日々が静かに通り過ぎて行くとき、いつ来るかわからない地震に備える心にも、ゆるみが生まれてしまいます。

高度に発達した現代社会では、思いがけない被害がどことも予想されません。私たちが推進委員は、地震が来る前に、一人でも多くの人に地震に備える知識と訓練を呼び掛けていきたいと思っています。

推進委員が決まりました

新しい推進委員です。よろしくお願ひします！



鈴木 吉久 (霞茂村鎮内東自主防災会会長)



前田 欽吾 (静岡市連合会内会防災対策委員長)



小倉 清隆 (浜松市八幡町自主防災課長)



田中 せつ (日本赤十字社静岡支店元事務)

昭和五十八年四月、安倍口学区連合自主防災会会長に、平成三年八月には現職に就任。平成元年度、三年度の二回にわたって静岡市総合防災訓練の訓練本部長を務めるなど、地元の信望は厚い。



増田 和代 (山崎市山崎町自主防災会副会長)

平成二年四月、市の婦人防災委員設置に伴い現職に就任する。幅広い地域活動の経験を生かし、女性の立場から自主防災組織の活性化に努めている。

沼津市防災指導員会相談役
●渡辺芳夫(編集副委員長)
●富士市鈴木五自主防災会会長
●鈴木延夫/天竜市松岡自主防災会会長

平成四年のテーマは「地域に合った自主防災対策」です。この紙面が、みなさんの安全と防災知識のお役に立てれば幸いです。

今後みなさんのご意見と、いろいろなおアドバイスを私どもに

高度に発達した現代社会では、思いがけない被害がどことも予想されません。私たちが推進委員は、地震が来る前に、一人でも多くの人に地震に備える知識と訓練を呼び掛けていきたいと思っています。

高度に発達した現代社会では、思いがけない被害がどことも予想されません。私たちが推進委員は、地震が来る前に、一人でも多くの人に地震に備える知識と訓練を呼び掛けていきたいと思っています。

自主防災

手を組めば地域に芽ばえる心の和

第 18 号

平成4年(1992)9月1日

編集・発行/静岡県自主防災組織活動推進委員会

発行所/〒420 静岡市追手町9-6

静岡県地震対策課内自主防災活動推進委員会事務局

☎054-221-2019

Participem do treinamento sobre desastres naturais! Dia 1 Set



9월 1일 종합방재훈련에 참가합니다!



9月1日 総合防災訓練に参加を!

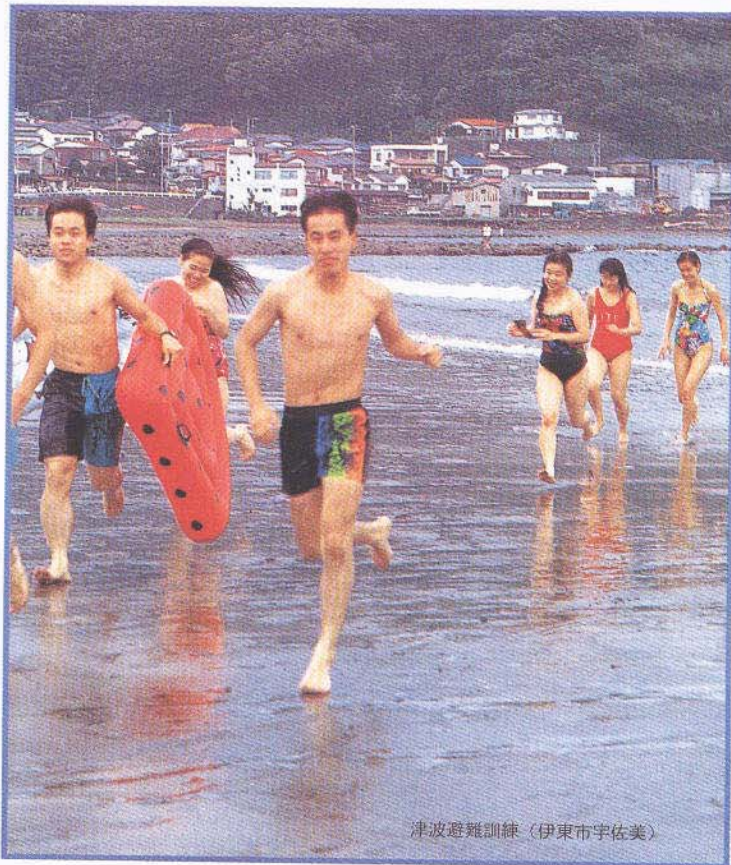


9月1日 请参加综合防灾训练。



Join in the General Disaster Drill! Sept. 1

人の和がいのちの綱です。



津波避難訓練(伊東市宇佐美)

いざ地震! 備える訓練参加の輪

碧い空、ふわり飛んでる白い雲。夏の妙浜は日焼けしたわんぱくたちでおおにぎわいです。真夏を彩る海洋レジャーは、ヨット、サーフィンなど年々パラエティに富み、盛んになってきました。

しかし、こうした海洋レジャーも危険と隣り合わせです。事故を防ぐのはもちろんのこと、私たちは常に自然の恐ろしさを頭に入れておかななくてはなりません。

写真の津波避難訓練は、真夏の一日、海水浴を楽しむ人々の協力をいただき、伊東市宇佐美海岸で行われました。

津波にあつたとき、高台や避難ビルなど高いところに避難し、生命を守ることが第一です。

さて、夏も盛りを過ぎ、秋風とともに「防災の日」を迎えます。

今年九月一日の総合防災訓練は、静岡市の田町緑地スポーツ広場で県と市の合同訓練を、そして各市町村でも地域の環境や地理的条件に見合った訓練が行われます。

特に「外国人の参加を得た訓練」(ニオント設置を含む避難生活訓練)も計画されています。

私たちの地域も、国際化や都市化の波を受け、変わりつつあります。

しかし、変わらないのは、体験を通して学ぶ防災訓練の重要性です。訓練をしておけば、地震が起きたときあわてずに行動できるものと、確信しています。

みなさん、誘い合って防災訓練に参加しましょう!

自主防災組織委員の皆さん、中学生や高校生が訓練に参加しやすい体制づくりのため、地元小学校等と十分連絡を取り合いましょう。

LOOK AT 10 POINTS ILLUSTRATED

3



火が出たら、まず消火!
If fire breaks out, extinguish it quickly.
불이 나면, 먼저 소화물!
Apague imediatamente qualquer foco de incêndio.
起火时立即灭火!

4



あわてて外に飛び出さぬ!
Don't rush out of doors.
급하게 밖으로 나가지 말 것!
Não saia às pressas para a rua.
不要慌张地跑到室外!

地震が起きた時(日本語) WHEN THE EARTHQUAKE OCCURS(英語) 지진이 일어났을 때(ハン글) QUANDO OCORRE O TERREMOTO(ポルトガル語) 发生地震时(中国語)

地 域 防 災 N E W S

たよれるのは老人パワー！ 俺たちだって戦力だ!!

私たちのところは、天竜市の東北端、秋葉山の麓に位置し、清流阿田川を挟んで集落が点在する、山あいの小さな自主防災会です。



孤立地域対策標榜シート

天竜市は、県内中部の中でも高齢者の人口割合が特に高い方です、これからますます本格化

する高齢化社会を考えると、地域の特性(こもというべき)老人パワーを防災対策に生かしたいと、われわれ自主防災会者はつねづね考え、呼びかけてきました。

それが、現実のものとなったのです。老人たちは、ともすれば災害弱者になりがちなのに、発想を大きく転換し、俺たちだってまた戦力だ、とばかりに立ち上がったのです。

これまで、役員が代表として顔を出していた程度の地域防災訓練に、昨冬は老人クラブとして参加、午前九時三十分の訓練開始から、テント設置、孤立地域対策標榜シートの展覧に始まり、正午の訓練終了までに七

市 間 天 竜

や、消火器を使った油火災の消火、また三角巾による応急手当、簡易タンカの作り方と使い方などの訓練でした。

終了後、お年寄りから一参加してよかったという声が続出し、心強くなりました。一七ずかしと思った消火器も、使

基本は人づくり。リーダー中心に訓練もパワーアップ

自主防組織を、どうしたら住民の信頼と協力を得られるものに育てるか。私たちは、まずリーダーづくりから始めました。

防災隊長、消火班長、婦人防災隊員(二人)には三年間、県の中核リーダー研修会(二泊二日)に参加してもらいました。その体験は、町民に話してもう



スレ布をかぶっての火災トンネル通過体験

てみれば案外、簡単なことが一家庭に留まらずに広がっていき、防災は、まかせてくれたらいい。こうして私たちの自主防災会が抱える課題の第一の関門を、ようやく突き破ろうとしているのです。老人クラブの積極参加を一つのステップに、地域ぐるみ防災の総仕上げをしていきたいと願っています。

天竜市松間 中島自主防災会 鈴木延夫

市 塚 松 老 浜 海

ック、応急手当等の訓練です。もう一つは、隣接する九自布会と合同で行う総合的な訓練です。市消防署や地域消防団と連携して、起震車体験、煙道体験、各種情報伝達、炊き出し訓練等を行います。近年は中学生も参加するようになりました。

天然の良港も一瞬にして津波に...だからこそ訓練!

風光明媚なことで知られる伊豆西海岸、その中央、天然の良港といわれるところが、私たちの地区です。しかし、東海地震が発生すると、五分程度で津波がくるとも想定されています。警戒宣言が発令されたら、すぐ避難すること、それが自主防の最重要事項です。



防波堤トア

現在残っている平穏な状態では「いつ起こるか分からないのに」「その時はどうにかなるさ」という考え方が、防災意識を低下させています。それでも、戸数六百二十戸余り(人口千九百七十四人)の小さな村で、五人の自主防会長と十人の防災委員が役員、消防団、婦人会、老人会、子供会と協力し合って、防災意識の高揚に努めています。

来る不安で行動が緩慢になる、被害状況等の確認がむずかしいなど、冠間の基礎的訓練の重要性を改めて知らされました。また、体育館のマットに横になってみると、避難生活の問題にも思いが及び、いろいろ話し合う機会を得られたのは収穫でした。

村 川 成 茂 真 浜

平成三年度は、毎月一回の防波堤トア点検をはじめとして役場の自主防会議、自主防台帳の更新などを行いました。防災

訓練パターンに変化をつけ、マンネリ化を防ぐ

倉真二区は掛川市の北端、掛川駅より約八、のところにあります。倉真温泉へ行く途中で、戸数百戸が六組に分かれている農山村の地区です。自主防災会は、区長でもある会長をはじめとして副会長、会計、防災委員(三人)、そして組長でもある班長までの、本部員を中心として組織されています。

本部員にはヘルメットと胸章をわたしてありますが、すぐ出勤できるようにと、それらは各家の玄関入り口に掛けてあります。防災訓練については、特に変わった方法で実施するわけではなく、ありますが、県や市から示されている内容に変化をつけて、マンネリ化を防いでいます。

訓練終了後、反省会を開きそこで出された意見に基づき防災委員や自治会評議員は地震防災センターで研修を受けました。実際に地震が起これば、災害弱者対策や避難地の確保、避難生活の運営など、数多くの問題が生じてくるでしょう。人知を尽くしても、自然の脅威にはかなわないかもしれません。またこの豊かな生活の中で、その困難な事態を想像することはむずかしいことかもしれません。しかし、たえず住民とのコミュニケーションをはかり、失敗を恐れず訓練と研究を続けていけば、必ず大きな成果を生むことと思えます。

市 東 掛 川

例えば、一三区本部に設置されている同報無線を使い、情報伝達班員が区内を放送。また、県から配布された「ブロック塀の三分点検」や「東海地震に備えていすか(わが家の地震対策チェックリスト)」などを使って説明し、全員の関心を高めるようにしています。

市 東 掛 川

日以外に活動できる女性や老人たちによる、消火班等の組織づくり。そして、起震車による揺れの体験を住民にさせたいなどです。とにかく、自分の地域は自分で守る、という意識を向上させることが、今後の大きな課題です。

掛川市倉真二区自主防災会 西塚寛光

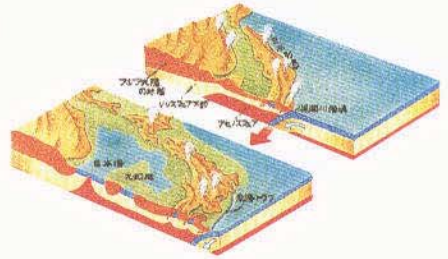


日本海の生い立ち

日本列島は今から一億年前には、アジア大陸の東端の一部にくっついていました。その後、八千万年前頃（白亜紀後期）になると、日本海が拡大を始めました。そして二千万年前頃（新第三紀）になると拡大は止まってしまうとされています。

日本海は長い年月をかけて、徐々にできあがったのですが、そのできた原因は、日本列島の南に伸びる南海トラフの沈み込みによって、日本列島が南側に移動したため、日本海のような海を「縁海（えんかい）」といえます。

このように大陸の近くに海洋



●地球を考える●

地殻の沈み込みがあると、しばしば環状列島の後ろ側に縁海が形成されます。

山の大崩壊

昭和五十九年（一九八四）九月、「木曾の御岳」として名高い御岳山の南麓、王滝村の直下で、マグニチュード（M）6.8の長野県西部地震が発生しました。震源の深さが約二〇キロ、極めて浅い地震でした。

死者、行方不明者二十九名は、御岳山頂付近や山その斜面崩壊によるものでした。

山間地を多くかかえる静岡県でも、宝永（一七〇七）、M8.4・安政（一八五四）、M8.4地震で崩れた白鳥山、伊豆半島沖地震（一九七四）、M6.7の南伊豆町中木地区、伊豆大島近海地震（一九七八）、M7.0の河津町見高入谷地区、の例があります。山間地の崩壊による被害は人命や家屋等の被害だけでなく、集落の長期孤立につながる場合もあります。

山がけ崩れの危険が予想される地域は、警戒宣言が発令されるたときには、安全な場所へ避難する必要があります。



●自然を観る●



ナマズ博士の地震講座



地盤の液状化

昭和三十九年（一九六四）六月に発生した新潟地震（マグニチュード7.5）は、死者二十一人、全壊家屋が約二千戸という大きな被害でした。

この地震を特徴づけたのは、地盤の液状化でした。

特に被害の大きかったのは、信濃川の兩岸で、開通したばかりの昭和大橋は、橋げたが落下、川底で液状化が発生したためと推定されています。

また多くのビルが傾いたり倒壊したり、中には四層建ての県庁本庁舎が倒壊したり、市民生活に深刻な影響を与えました。

地盤の液状化現象とは、水



液状現象による傾倒したビル



日本海中部地震（昭和五十九年）による地盤からの噴砂現象

を多量に含んだ砂の層などが、地震で揺られたため、液体のような状態になり、建物を支える力がなくなると、地面から泥水や砂を噴き出すという現象です。

最近では、地盤の改良、建築物の基礎や構造を液状化に耐えられるようにするなどの工夫が行われています。



●歴史に学ぶ●

構造の「客」橋一そ、それぞれ見学し、県担当者から、目的や地震防災上の役割等について説明を受けました。

午後には、防災都市研究所代表の木村拓郎氏の「北越地域の地震防災を考える」と題する講演がありました。木村氏は、山間地の北越地域は、斜面崩壊の恐れが多分にあり「居住地の危険性が高い避難地が少なく、



さらに道路や通信網等の被害により復旧は長期にわたり、一集落が孤立することが想定される」と指摘、そして「防災計画は自分たちで考える、一無線連絡など自分たちでやるものは、自分たちで行う」、また「全員参加の実戦型訓練の中で、避難所を一泊するなど避難生活の問題点を確かめておく」と説明されました。

つづいての意見交換会では、一防災意識を高めるには「一データの強度は？」などの意見や質問が続出し、時間が経過するのにも忘れなほりました。

このほか、一般の人々を対象に、起震車での体験コーナーや非常食、非常持出品、啓発パネルの展示がありました。

梅雨時のさ中でしたが、参加者から「とにかく良かった」との感想が聞かれました。

鈴木延夫推進委員



県主催の第一回移動地震防災センターが七月一日、北越地区を対象に行われました。関係市町村から参加した自主防災係者ら二百人は終日、熱心に防災の研修に取り組みました。

これは、遠く離れた北越の地に地震防災センターの職員が出向き、地域の防災施設を案内、また講演会、意見交換会を通して北越地区の防災知識を高めようと計画されたものです。

午前中、天竜市市民運動広場で防災ヘリポートを、次いで龍山村の県防災行政無線秋葉中継所を、そして春野町の須田川に架橋された、我が国最初の免震



